

三種類の信者

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1963年11月24日 夕刻

1 頭を垂れましょう。頭もそして心もへりくだって下げていることによって、何人が祈りの内に覚えられたいのでしょうか、あなたの手を挙げて「主よ、私を覚えてください。」と言うだけです。沢山のリクエストがここにあります、ハンカチが机の上に置かれています。

2 親愛なる天のお父様、私たちは今夜、この屋根の下で再び集まり、そこであなたは何度も私たちと会い、あなたの愛を私たちに表明して下さい。あなたが私たちのためにしたことに対して、私たちがあなたに私たちの愛と感謝の気持ちを表現するために謙虚な方法で試みるとき。そして、今夜再びあなたのところに来ます、主よ、必要を抱えた人々として、あなたを今まで以上に必要としています。そして、私たちが地上に在る限り、私たちは戦いの中にいるので、それが叫びになることを知っています。そして私たちは…その戦いは激昂し、あなたは敵が吠え獅子のようになると約束されました。彼は人々の間に緩められているのです、そして、彼は彼の時間が短いことを知っている、彼は歩き回る吠えたい獅子のように、私たちはどこでもそれを見ることができます。しかし、私たちは一私たちには一彼の小さな子供たちを大事にする父がいて、あなたに今夜、主よ、あなたの要求を持って自由になります。あなたが彼らに認めて下さるように祈ります。

そして、これらのハンカチがここに置かれているのは、父よ、地のどこかに病気の人がいることを意味します、そしてあなたを必要として呼びかけていて、信じているので、ここにあるこれらのハンカチを送ることによって彼らの信仰を使うためなのです。神様、彼ら全員が癒されますようにそれを認めて下さい。

3 主よ、ほんの少し前にその部屋にいた、失われた少年に完璧な記憶をあなたの力強い手によって回復させてくださるのが見えます。私たちはあなたの偉大な力を何度も見えています。病気を移動させ、心の秘密を明らかにし、人々に示し、彼らを正しい秩序に戻されました。主なる神よ、私たちはあなたに感謝します。なぜならそれはどんな人間にもできないことだからです。それは、私たちの誰もが知っていること、あなたがどのようにしてまさにその原因を理由にすることが出来、それを何がしたのか、そしてそれがどのようなものであるかをはるかに超えています。それはあなたなのです、父よ。そして、私たちは知っています、「神の言は心の思いと志とを見分けることができる。」それゆえに私たちはあなたにこれに感謝しています。

そして、今、主よ、我々は彼らが頭を垂れながら、これらの事を考えているのと信じています、それは聖霊が彼らに話していることなのです。そして彼ら一人一人のリクエストに応えて下さいますように。救える人たちを主よ、今晚救って下さい。失われましたものが来ているならば、どうか救って下さいますように。

墓が開かれたことを知って、そこに濡れた服の山がたくさんあるのを見て、私たちはとても感謝しています。そして老人の罪は彼らの多くのために埋められました。父よ、それゆえにあなたに感謝します。そして彼らが残りの人生において新しい命の中を歩くことが出来ますように。イエス・キリストの御名によって、お尋ねします。アーメン。

主はあなたを祝福し、あなたが心に抱いていたリクエストに答えられますように。

4 さて、私はビリーがウィーラー兄弟に小さな赤ちゃんが生まれたと言ったと信じています。そうでしたか？私はそこで間違いを犯していましたか、献身するためか、何か他のもの、または献身したのか。[ネヴィル兄弟が言う、「3人か4人の赤ちゃんがいたと信じています。」— 編集。]よしもし彼らをここに連れてきたいならば、嬉しいです、長老たちも一緒に来るならば、その小さな赤ちゃんたちに手を置いて、献身の礼拝をしましょう。そしてなるべく短くするようにしましょう。そして私たちはこれらの小さな子供たちが、主のもとに来て、彼らの神が彼らに与えた血さな宝石を持ってくるようにしてほしいのです。私たちは常に彼らのために道を作ろうとします。なぜなら、明日は何が起こるか分からないからです。

母は私に「今日は何ができることをしなさい、明日に延期しないで」とかつてよく言っていました。そうです、なぜなら明日は何が起こるか分からないからです、私たちは誰が明日を握っているかを知っています。それが主要な部分です。我々は誰が明日を握っているかを知っているのです。

5 ウィーラー兄弟、主なる神があなたを祝福してください。そして、これがウィーラー姉妹です。お会いできて本当に嬉しいです。そして私の大いなる特権として、あなたにお会いするのは私が知っている限り今回が初めてです。そして、これがあなたの赤ちゃんですね。お名前は何？[ウィーラー姉妹は、「カルレナ・レベッカ」と言います。— 編集。]カルレナ・レベッカ。なんて素敵なかわいい赤ちゃん。さて、小さなカルレナレベッカウィーラー。

ウィーラー兄弟はこの教会の執事の一人であり、神は彼らの結合をこの小さな者で祝福してくださいました。私が信じているのはあなたが他にも二人の女の子がいますよね？[ウィーラー兄弟は、「3人」と言います。— 編集。]他に3人の娘さんたち。私が理解しているように、彼らは本当に素晴らしい女性たちなので、他の子たちと同じようにレベッカがなれるように神にお祈りします。分かりますか？そして、それはあなたたちみんなが満足するでしょうね？そうです、彼らはとてもやさしい子供たちだからです。

彼女が私に抱かせてくれるかどうかはわかりませんが、もしそう出来なければ、彼女に手を置きます。レベッカ、ここに来てくれませんか？抱っこさせてもらえますか？それは素晴らしい。なんてかわいい小さな女の子だろう。

さて、頭を下げましょう。

6 素晴らしい天のお父様、この執事の前にここに立って、今晚、そして執事という立場を持っている彼は家族をよく支配している一人の妻の夫である責めのない者であるのを見つけなければならないのです。なぜなら、もし彼が彼の家族を制御する方法を知らなければ、彼はどのように神の家を制御することができるのでしょうか？そして、私たちはこの兄弟がこれらの資格を満たしていることをあなたに感謝します、そして私たちは彼の中に神の霊を見出だしています。

そして彼は今ここに彼の小さな赤ん坊の娘を捧げるために連れてきています。あなたは育てるために彼らの腕に彼女を置かれました。神様、そしていかに感謝しているか、言うことができるのは、彼らの望みは彼女が彼女の残りの姉妹のようになることです。父よ、これはそうなることを認めて下さい。そして、父よ、その子供が生き、そしてあなたに素晴らしい奉仕となるように。そして今、イエス・キリストの御名によって、私たちはこの赤ん坊をあなたへの奉仕の人生のために捧げます。彼女を健康で強くしてください。可能であれば、彼女がイエスが再び来られるまで長い人生を送ることができるよう。そして、また、父よ、彼女がキリストの訓戒の中で育てられると信じています。そして、私たちはあなたへの奉仕の人生のためにあなたに彼女の命を捧げます。アーメン。

神の祝福がありますように、レベッカ。そして、神はあなたを祝福します。ウィーラー兄弟とウィーラー姉妹。主はあなたと共におられます。

7 始めまして？今ここに大きな笑顔の別の小さな女の子がいます。そして、彼女の名前は何かですか？[母親が「ロンダ・レニーコート」と言います。— 編集。]ロンダ・レニーコート、そうですか？ジェシーと彼らジェシーコートと何か関係がありますか？[「いいえ」]私はただ考えました…私はこの町でコートさんを何人か知っていました。私は彼らをよく知っていて、長い間、私の友達でした。

ロンダ、ロンダ・レニー、ロンダ、私に来てくれるかな？私はあなたを主イエスに捧げたらすぐに、あなたの母親にすぐに戻しますよ。さて、彼女は優しいですよ！

さて、頭を下げましょう。

天のお父様、あなたの長老と私が今夜一緒に立ち、福音の中で一致して調和しているように、この母親はこの小さなロンダ・レニーを献身しあなたに捧げています。彼女を世話させるためにあなたは赤ちゃんを彼女の腕に起きました、そして彼女が最初にできることはあなたにそれをお返すためにお見せすることです。旧約聖書の古のヨブが言ったように、主がこれらのものを与えられます。そして、私たちは、神様、あなたがお連れになる時まで彼女を安全にお守りくださるよう祈ります。そして、神様、彼女が成長するにあたり、本当のクリスチャン生活を送って、他の人の模範となるようにして下さるよう。彼女の家を祝福してください、そしてそれが真実の心を持って完全な奉仕をしてあなたに献身しますように。そして今、神様、私たちは奉仕の人生のために、イエス・キリストの御名によって、あなたに小さなロンダ・レニーのコート捧げます。アーメン。とてもやさしい！神の祝福がありますように、姉妹。

8 始めまして！[その姉妹は、「ロバート・ポール・シャンメル」と言います — 編集。]ロバート・ポール・シェーン？[「シャンメル。」— 編集。]シャンメル。

ええと、もし…そして、あなたはまだ若いので、それについて大騒ぎすることはできないと思います。そんな風に私を笑わないでください。何かについて笑いたいのならここを見てください。ロバート・ポール、なんて美しい名前でしょう！

頭を下げましょう。

神よ、この少女がここに来る時。ただ、私たちにとってh、子供になるでしょう。そして彼女はあなたに奉仕する人生として彼女の小さな男の子をあなたに捧げているのです。それは彼らの結合の実と結果なのです。神よ、あなたの長老として、私はこの小さな赤ちゃんに手を置いて、彼の命があなたに捧げられるように祈ります。主よ、もし明日があるならば、彼の両親が神から聞いているメッセージを詰め込んでくださることを認めて下さい。それを認めて下さいますように。そして、私はあなたが彼らの家を祝福し、子供が神の訓戒の中で育てられ、あなたの愛する弟子となるように祈ります。彼をイエス・キリストの御名によってあなたに捧げます。アーメン。

えっと、彼は一彼は一人の立派な少年なのです。それだけです。はい、そうです。何もそれ以上に優しいことを求めることは出来ませんよね？世界には、その小さな赤ちゃんほどやさしくてかわいいものはありません。みんな笑顔！優しいですよ？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

妻が私をうらやむのは赤ちゃんを抱くことを仕事として出来ることそれだけなのです。彼女は彼らを抱っこするのが大好きです。そして私もそうですが、いつも彼らを壊すのではないかと心配しています。彼らはそうです、あなたは知っています、とても可愛くて繊細に見えます、しかし、ご存知のように、彼らは私たちよりも本当に頑丈だったりするのです。

9 さて、私は出かけるつもりだと言いました…ええと、35分しかありません。急がなければならないでしょうね。見てみましょう。私——私は何かを誤解したり、何か間違ったことを言ったりするつもりはありませんが、私は本気で頑張ります。なぜなら…ご存知のように、私たちが道を上った後、私たちは以前ほど活動的ではありません。その距離は時々きつく、1日に2~3つの礼拝を提供するのは、つまり。

そして、主要な部分は何かということとそれらのビジョンです。説教は私を傷つけません。私、私は一日中ここに立つことができます、それは別に気になりませんが、しかし、それらのビジョンだけが、そして人々がこれらのインタビューに参加しているとき、それは彼らが持っていなければならないものなのです。分かりますか？それが彼らがここにいる理由です。手を置くだけでは解決できない何かがあるわけです。根つまりは、その始まり、何がそれを引き起こし、何をし、そしてそれから抜け出すために何をすべきかを知る必要があります。それが彼らがここにいる理由です。

10 さて、集会は明後日の夜から始まります…または、いいえ、私はあなたの許しを請います、それは水曜日の夜、ルイジアナ州のシュリーブポートで始まります。そして、あなたの中にその周辺に友達がいるなら、彼らに来るように言ってくれませんか。ライフタバナクルが、そこにあると思います。講堂を横切らない限り、彼らがそこに行けるのであれば、席はもう少しあるようです。しかし、彼らには二階にバルコニーと大きなメインフロア、そしてその下のフロアがあります。だから、私は彼らが何人着席できるか正確には分かりませんが、それは…もしそれがひどくなれば、多分私たちはその真向かいの講堂を手に入れることができるでしょう、それは…そもそも何席あるかはわかりません。私はそこで礼拝を以前にしましたが、覚えていません。これは年次の聖会です。

3年前、私はそこにおいて、主の御名によって私たちはリバイバルを始めました、そしてそれ以来それは決して終わりませんでした。ただ絶えず続いているだけです。毎日、人々は入って来て、救われ、バプテスマを受け、そのように主と一緒に進んでいます。ミニスターと正しい形ですべてが進んでいます。そして、私たちはただ…それが続く限り、そしてここに留まることができる限り、いつもそれを訪れたいと思います、そして私の言葉を少しだけ入れて、そして進みます。

11 さて、それは水曜日に始まり、日曜日に終わります。クリスチャンビジネスメンズの朝食は…私は…そのホテルの名前を忘れてはいません…私はそれは…と呼ばれていると信じています彼らはそこに着いたときに教えてくれます。それはビジネスマンの朝食です。

このビジネスマンにとって前回は素晴らしい時間を過ごしました主はその都市でラビを救われました。そして、ああ、私は起こったすべての事は分かりません。主にあって素晴らしい時でした、そこで、血の契約について説教しました。だから私たちは…それがユダヤ人が知っていることです。それは血潮の事です。「血を流すことなく、贖いはありえません」分かりますね。

さて、御言葉にまっすぐ進みましょう。私はあなたへの私の言葉を守るために最善を尽くします。

12 そして今、御心ならば、クリスマスの後の日曜日に、あなたが休日であれば、周りで車に乗っているならば、それは滑らかな状態ではなくても、あなたは一あなたはここ近くにいるのであれば、ぜひ立ち寄って下さい。そして、私たちはここで日曜日の朝、クリスマスの後の日曜日の礼拝をすることを目指しています。その

日付は何ですか？[誰かが言う、「29日」。— 編集。]29日、29日、そしてそれがクリスマス後の日曜日、29日です。さて、もし何かが起こって、和レアwれがここに来られないとしたら、我々は、未来については知りませんよね。しかし、もし何かが起こったら、ぜひ、メンフィスにいる人々のように、その町の中に住んでいる人たちは来ますね…

ウングレン兄弟が「あなたはどのように素晴らしいのか/輝く日を仰ぐとき」を歌うのを聞いたかったです。そして、私は…彼は今夜ここにいますか？

そして、だから、そして私はいつもとてもたくさんの事があります、私はそれらすべてを成し遂げることはできません、それらすべてを成し遂げることはできません。神の祝福がありますように。

13 さて、聖書を少しだけ読んでみましょう。私の言葉が失敗しても、これは失敗しません。そして、神は御言葉を聞くために、あなたがとどまることを祝福してください。「信仰は、神のことばを聞くことによって来るのである。」そうですか？今私が考えていたので…その間、あなたはヨハネの福音書6章を開けて、第60節から始まり、第71節までを読みます。ヨハネによる福音書6章60節

さて、少し前に窓の外を見ていて、夕日を見て、すべての自然に法則があること考えていました。そして、冬になると、自然の法則によって自動的に樹液が樹木の根に走り流れて行くわけです。それは埋めているようなものです。

ヨブが言ったように、「どうぞ、わたしを陰府にかくし、あなたの怒りのやむまで、潜ませ、わたしのために時を定めて、わたしを覚えてください」(ヨブ14:13抜粋参照：口語訳)そして今、それだけです、「あなたが私を隠して下さるならば！」ほら、彼はその自然、木、命が根に至るのを見ました。ウェイ兄弟。「あなたの怒りのやむまで、潜ませ、わたしのために時を定めて、わたしを覚えてください。」分かりますか？

自然には法則があります。自然の法則があります。それを回避する方法はまったくありません。それは自然の法則です。そして、霊の法則があります。また、それを回避する方法もありません。

14 今日の午後、私はあるカップルと話しをしていました、あなたは何も完全に消滅させることはできません。人間は消失することはできません。彼らは破壊することはできますが、消滅させることはできません。そして誰かが言った、「まあ、一枚の紙を取って燃やすのはどうですか、それは消失になりますか？」いいえ、違います。それは化学物質、つまり火の熱で分解するだけです。それはガスにさかのぼります、それは最初からあったもの。あなたを全滅させることはできません。そして、世界が十分に長く立っていれば、同じガス、それ、そして化学物質がその紙に含まれていれば、すぐに戻って再び一枚の紙になるかもしれません。それは正確です。あなたは全滅させることはできません。その通りなのです。

神がそうしたから。すべてに復活があり、再びなのです、そして全滅が仕切らないから、義人の復活があり、ええ、そして私たちは戻ってくる必要があります。これですべてです。全く同じ方法ではないのです。燃え尽きていても、溺死しても、どこでその状態が起こっても消滅することはありません。

神が世界に存在するということを語られたとき、あなたのすべての部分がここにいたことを覚えておいてください。彼はその時即座に、あなたの体をここに置きました。そして、神以外にそれを取り除くことはできません。それはすべて再び彼の手に戻るのです。分かりますか？そして彼こそが、創造主で、約束をした者であり、永遠の命があることを我々は確信しています。そして、私たちは今、私たちの心に安心感があります。今、私たちの中には、永遠の命、永遠の命があり、死ぬことはできないのです。よし

15 ヨハネによる福音書6章。それでは、ヨハネによる福音書6章の60節から始めましょう。

弟子たちのうちの多くの者は、これを聞いて言った、「これは、ひどい言葉だ。だれがそんなことを聞いておられようか」。

しかしイエスは、弟子たちがそのことでつぶやいているのを見破って、彼らに言われた、「このことがあなたがたのつまずきになるのか。」

それでは、もし人の子が前にいた所に上るのを見たら、どうなるのか。

人を生かすものは霊(それが主ご自身)であって、肉はなんの役にも立たない。わたしがあなたがたに話した言葉は霊であり、また命である。(彼はなんていわれましたか？私は道であり、真理であり、命である)彼らは、霊であり、彼らは命である。

しかし、あなたがたの中には信じない者がいる」。イエスは、初めから、だれが信じないか、また、だれが彼を裏切るかを知っておられたのである。

そしてイエスは言われた、「それだから、父が与えて下さった者でなければ、わたしに来ることはできないと、言ったのである」。

それ以来、多くの弟子たちは去って行って、もはやイエスと行動を共にしなかった。(「きつい言葉」彼はそれを受け取れなかったのです。)

そこでイエスは十二弟子に言われた、「あなたがたも去ろうとするのか」

シモン・ペテロが答えた、「主よ、わたしたちは、だれのところに行きましょう。永遠の命の言をもっているのはあなたです。

わたしたちは、あなたがキリストであり、生きる神の御子であることを信じています」。(素晴らしい!)

イエスは彼らに答えられた、「あなたがた十二人を選んだのは、わたしではなかったか。それなのに、あなたがたのうちの一人は悪魔である」。

これは、イスカリオテのシモンの子ユダをさして言われたのである。このユダは、十二弟子のひとりでありながら、イエスを裏切ろうとしていた。

16 今、私がこれを今夜の主題と呼び、その30分を数えるために全力を尽くすのですが、私は三種類の信者について話したいのです。

そして私はしばしばその声明を出しました。そして、私は「まあ、私は一度だけ、今日の午後にそれについて説教すると信じている」と考えていました。私はそう思いました。

1つ目は、信者、偽の信者、不信者です。さて、それはかなりな主題です。しかし、今夜ここに座っている限り、そのグループはいつも一緒に集まっています。人々が集まる場所はどこでも、私たちはこのグループを見つけ、いつも彼らを見つけてきました。そしておそらく主の到来まで常に彼らはいることになるでしょう。そして、私は今夜、私たちがこれら3つのグループについて話すとき、自分自身を想像して、私たちがどのグループにいるのかを見てもらいたいです。

覚えておいてください、私はここで多分話しているのは…この教会は、今晚もいっばいで、壁と廊下の周りにも人がいます、しかしまた世界中の人々にも話しているのです。わかりますか? 世界中のすべての異なる場所で、これらのテープはテープのミニストーリーにおいて循環しています。

17 さて、私は今、3つの異なるタイプの信者について話したいと思います。覚えておいてください、信者たち、私の主題は信者たちです。それらの1つは真の信者であり、次は偽りの信者であり、次は不信者です。わかりますか?

さて、私たちが話したい最初のグループは信者です。というのも、彼は最初にするべきだと思うのです。なぜなら、彼は、ここで弟子たちが信じているように、本当に信じているからです。たとえば、この聖句を読むことを例として使います。さて、最初は信者、真の信者です。「信仰は、神のことば、つまりキリストのことばを聞いて聞くことによって来るのです。」ほら、信者たち!

さて、あなたはこの信者がしたこの素晴らしい声明に気づきましたか? さて、信者は世界の賢いやり方や賢い人である必要はありません。彼は、これらの人々がしようとするような教育を受けた人物である必要はありません。しかし、あなたはそうではないのです。あなた…この声明を出したこの人は、聖書自体が彼は「無知」で「無学」であると言っているのです。ピーター、彼は本当に知性の高い人とはみなされていませんでした。

18 イザヤ書第35章では、「そこに大路があり、その道は聖なる道となえられる。」(イザヤ35:8抜粋参照:口語訳)と言っています。汚れた者はこれを通り過ぎることはできない。、

私たちは今日の午後、執事の一人と話していました。我々はこの新しいものと周りを通っている橋の数々について話していたのです。私は言いました、「今日の海は、水域全体に多くの膨張があります。」そして私は言いました、「しかし、地球から栄光に達する1つの大きな拡張があります。それは「聖なる大路」と呼ば

れています。汚れた者はこれを通り過ぎることが出来ない。」そうです。それは、私たちの主であるキリストによって造られた道であり、この地から別の地へと造られたものであり、汚れた者はその上を通り過ぎられないのです。

19 ペテロ、この未学の人…近くに立って、彼がその日の徹底的に立証されたみことばを見たとき、神はその日、一つの引き上げがあると約束されていました。預言者が彼らの中にいることでした。そして、シモンは非常に多くのなりすましがあったので、それを信じるのがむづかしかったのです。しかし、彼がその時代の本物の、開かれたみことばを見て、彼が彼を正しく識別するのを聞いたとき、彼は確かに彼が誰であるかを確信していました。そして彼はその人でした、「主よ、ほかの誰のところに行きましょうか？」それが彼に尋ねられたときに言った言葉です。

群衆が信者と不信者、そして偽の信者の間で分かれていたとき、彼らの3人全員がその1つの人々の会社のすぐそこに立っていました。信者、偽の信者、不信者は、このこの章に全部見出せるのです。そして、イエスがそのように御言葉を語られたので、それが彼の会衆を分離させました。しかし、それは行われなければならないことなのです。

彼は病人を癒す限り偉大な人とされていましたが、それが教義と予言が降りて来るとき、それは小麦と殻を分離したものとなったのです。わかりますか？殻は小麦を包み込むだけです。それは小麦ではありません。使用できません。そこには何もありません。それには命がないのです。それは殻であり、小麦と一緒にいることはできません。小麦とともに相続することはありません。そして、それは…ちょうど穀物についてが私たちが話しているものであり、小麦の穀物の中心です。

20 さて、ペテロはそれが救世主であると確信していました。さて、彼らの残りの全員が言ったことは何も違いを齎しませんでした。司祭が言ったことは何の違ひももたらしませんでした。教会が言ったことはシモンペテロには何の関係ありませんでした。彼は彼自身で確信していました。

イエスは彼にある場所で、「人々は私の事を誰だと言っているのか？」と尋ねました。

「そして、あなたは「預言者」とであると言う人もいれば、「かつて立ち上げられた古の預言者の一人」とであると言う人もいました。そして、あなたは「モーセ」または「エリヤ」だと言っています。

彼は言いました、「それではあなたは、私を誰だと思うのか？」

そしてペテロは言った、「あなたこそ生ける神の子、キリストです」。

彼は言った、「バルヨナ・シモン、あなたはさいわいである。あなたにこの事をあらわしたのは、血肉ではなく、天にいますわたしの父である。」あなたは本から、信条から、またはカテキズムからそれをそれを学ぶことは出来なかったから。あなた…天にいますわたしの父があなたにこれを明らかにしたのである。」本物の信者がいます。みことばの霊的な啓示。わかりますか？そして…「そこで、わたしもあなたに言う。そして、わたしはこの岩の上つまりは私が誰であるというあなたの受けた啓示の上にわたしの教会を建てよう。黄泉の力もそれに打ち勝つことはない。」わかりますか？

シモンが「主よ私たちは誰のところに行きましょうか？」と言ったことも不思議ではありません。

イエスは振り返って言われました、「あなたがたも去ろうとするのか？」

そして彼らは言いました、「主よ、わたしたちは、だれのところに行きましょう。永遠の命の言をもっているのはあなただけなのです。あなたが唯一の方なのです。」

なぜなら、彼には命の言葉を持っていただけではなく、彼自身が命の言葉でした。ほら、彼は命の言葉でした、そしてシモンはこれを打ちどころもないほどに認識していました。そして彼がそれを認識したとき、それが彼をしっかりと保たせたものだったのです、なぜなら彼はイエスが生きた言葉であることを彼に明らかにされたからでした。

21 さて、それが真の信者なのです、聖霊が来るときに、誰かほかの人によってや物事によって説得されるのではないのです。しかし、聖霊が御言葉それ自体を明らかにされたとき、御言葉が明白にされ、立証されたのを見ます。それから神の御霊が来てその時代に入り、その時代の御言葉として、それを顕現させます。

もし彼がそれを知っていたら、ルターを信じないようにするにはどうしたらいいのでしょうか？ルターは改

革者でした。その人の霊は改革のためにそこに行きました。ウェスリーも同じです。彼らはそれを信じなければなりません。ほら、それがその教会時代へのメッセージでした。それはまさに起こったことでした。それが起こったことだったのです。あなたはそれを信じなければなりません。

22 そして、我々はここラオデキア教会時代にいるわけです。そして、私たちは、ラオデキア時代では、キリストは彼の教会から追放されたと教えられています。そして、扉をたたいて、戻ろうとしておられました。ですから、それが起こっているのを見ると、私たちがどの時代に生きているのかがわかります。

そして、私たちは世界の歴史の終わりに近づいているわけです。その巻物は今終わりかけているのです。最後の行はいつか書かれて、彼女は閉じられます、そして時間はどんどん少なくなっているのです。

そして、素晴らしいドラマが設定されています。そして天使たちが空の上に立って見守っています。あなたはドラマが何であるか知っています。登場人物は準備ができています。あなたは彼らが演技しているのを見ることができます。

あなたは邪悪な者が演技しているのを見ることができます。あなたは劇の悪役が、どのように欺くために狡猾になっているかが舞台上に上がっている彼を見ることによって分かるのです。

23 しかし、また、携拳された教会も彼女自身の準備をしているのを見することもできます。素晴らしい舞台なのです。神のご臨在がこの聖書で予言されている偉大なドラマを立証し、それ自身が動いているのを見ることが出来ます。何という時代に生きているのでしょうか、最も輝かしい時なのです！全ての時代の人々がこの時を待ち望んでいた時です。昔の預言者たちはこの時を待ち望んでいましたが、その特権にあずかれませんでした。

さて、信者がいました。なぜなら、彼はそれを見たからです。彼はそれを信じていました。「私たちは、あなたがこのキリストであり、メシア、神のことばであることを完全に納得しそれを信じています。」ほら、それが本当の信者でした。

次の登場人物に行く前に、数人の信者を急いで取り上げましょう。預言者ノアを取り上げてみましょう。彼が多分農民だった時、多分彼は彼らの時代では農民でした。しかし、その時代の侮辱者や宗教家が…教会は低潮に達し、神はノアに話し、ノアに箱舟を造るようと言われました。ノアはそれについて神と決して論議をしませんでした。彼はそれを信じ、それは神の言葉であると信じ、物事を準備するためにすぐに働き始めました。

24 それが本当の信者です。それについて大騒ぎしないのです。完全に納得するならば、それだけのことなのです。誰でも同じように、どんな信仰でも、どんな方法でも。「信仰は聞くことによって生まれます。」医者があなたに何か問題があると言っても関係なくあなたがここに立つことが出来るならば！その人はあなたにその事実に関する診断を与えました、そして彼の道具と知識で彼が知ることができる限り、彼は何について話しているのかおそらく知っています、しかし彼は死以外にはもう何も無いというのです。しかし、あなたは祈り、そして将来その先に立つと、そこに元気な男性または女性が立っているのを見ることができます。はい、それだけです。そして、それだけなのです。あなたはそれを信じているので、彼らは何でも同じようにその中にまっすぐ入ります。神がそれを語られました。あなたはそれがそうだと知っています。

25 癌を咳している小さな女性のように、ほら。彼女の心にはそれが起こるであろうことに疑いの余地はありませんでした。癌は死に、そしてそれは緩まって、そして消えました。わかりますか？それだけなのです。あなたはそれを信じています。

しばらく前に彼の小さな息子をそこに連れてきたお父さんのようにです。彼は今、ここの建物のどこかにいるのです。その少年は転倒していて、記憶を失っていました。彼は何も覚えていませんでした。祈った後、ちよつとして、私は彼に彼の名前を尋ねました。そして彼は私に彼が何歳であるかを教えてくれました、そしてそこで彼はどんな男の子と比べても同じくらい普通でした。わかりますか？彼らは信じています。そして神が何かを言われるとき、それはそのようであればなりません。

そしてノアは神を信じました、そしてノアは信者とみなされたのです。

ダニエル、教会がバビロンで監禁されていたとき、ダニエルは神を信じました。そして、彼らがいくら何を言っても、「私たちは宣言をします。彼らは他の神に祈るのではなく、この聖なる人のこの像、またはそれが何であろうと何でも。ダニエルはそのことに注意を払いませんでした。彼は預言者であったので、みことばが来

て、彼は神の言葉を聞いていました。そして神殿が奉納されたとき、それは言われました、「もし誰かがどこの国でも問題を抱えていて、このように聖地に向かって見て祈るなら、天国から聞いてください。」そしてダニエルは神を信じました。彼は純粋な信者でした、そしてライオンでさえ彼を食べることができませんでした。そしてそうです、彼は信者でした。彼は本物で純粋な何かを持っていました。彼は信者でした。

もう一人の信者であるダビデは、小さなくずのような少年でした。

26 ダニエルは現代の教会でとってかわることはなく、ノアも現代の教会では起こらないのです。全然。彼らは神が真理であると言われたことにおける信者でした。現代の世界が何を言おうとも、彼らは神が言われたことが真理であると信じていました。それは真の信者です。

ちょうどペテロがしたのと同じように、そして使徒たちがしたのと同じように、彼らは、彼が命の言葉を持っていて、命の言葉であると信じていました。私も今日、同じことを信じています。そしてすべてそれに反対するものは逆なのです、それは死なのです。これだけが命の言葉であり、キリストが御言葉なのです。

27 さて、ダビデ、小さなやつ。そもそも彼はおそらく兄弟たちに馬鹿にされていたのです。なぜなら彼は小さな子だったからです。彼は鎧を着るのに十分な大きくはありませんでした。彼は戦争に行くことが出来ませんでした、そして彼は小さすぎて瘦せっぽちだったからです。そして、それでも、彼は信者として、そこに出かけて行きました。

そして彼が砂漠から戻ったとき(父親がライオンとクマとオオカミがいる田舎で見守るために石投げのスリングショットを持たせて彼に与えた数十匹の羊を見ていました)、ダビデは見始めました怪しげな緑の牧草地の上に、羊がその日陰に降りて太陽の熱の中に横たわるのはどういう意味か知っていました。彼が言ったように、水の良い冷たい飲み物が何を意味するのかを知っていました。だから彼はこう言ったのです「神よ、しかが谷川を慕いあえぐように、わが魂もあなたを慕いあえぐ。」と分かりますか?彼は泣いて祈っていました。

そしてある日緊急事態が発生し、ライオンが彼の羊の1匹をつかんで逃げて行きました。彼は、「神が私をライオンよりも優れたものにする!」と考えました。分かりますか?そして彼は石投げのスリングショットを取り、ライオンを倒しました。さて、パレスチナとアジアにいるライオン、アフリカのライオン、大きな首の大きなライオンを見たことがある人がいたら、彼らの仲間がどんなものであるか知っているでしょう。とき、偉大なる300マグナムでは彼を倒すのがむづかしいのです、そしてダビデは一つの石で彼を倒しました。そして、ライオンが彼の後に立ち上がったとき、彼はひげで彼をつかんで、彼を殺しました。それが彼が話していることを知っていた理由です。彼は経験があったのです。彼は彼の御言葉によって神を試したのでした。

28 そして、ゴリアテは割礼を受けていなかったもので、ダビデは彼を恐れていませんでした。ゴリアテはまったく信者ではありませんでした。彼は出てきたときに彼の神々の名でダビデを呪っていました。

そしてゴリアテ、ダビデよりも何倍も大きい、14インチの指を持っていたでっかい男でした。さて、指が長さ14インチの指、戦士だったのです。そして、おそらく彼が来ていたコートは、おそらく300ポンド以上の重さでした。かぶとそして大きな…おそらく1インチ半の厚さの金属。そのような大きな巨人がウィーバーの針を持って歩いています その針の長さは約20フィートと言われています。彼は手に20フィートの槍を持っていました。さて、誰がどうやって…そのような男は立ち上がって十数人の男を拾い上げ、彼らが現れるとそのように投げることができました。なんという反対なんだ!

29 そして彼はそこに立って、マウントを取って、自慢していました。敵が負けたと分かったように見えた時、彼は言いました。流血はしないようにしよう」こう言ったのです、「さあ、ある男が私と戦いに来るならば、そして私が勝ったなら、あなたは皆私に仕えます。そして、もしあなたが勝った場合、私たちはあなたに仕えます。」悪魔は自慢したいから、それは悪魔があなたに対して勝つ見込みがあると思った時なのです。しかし、悪魔は間違った人に立ち向かってしまっていました。彼はその国で最も小さな男で、肩をすくめた見た目が悪い男に会った。

彼は言った、「あなたは、生きている神の軍隊がそこに立って、割礼を受けていないペリシテ人が生きている神の軍隊に逆らうことと私に言うつもりですか?」そして、彼はそれにショックを受けました!なんで?なんで?彼は信者でした。他の人たちは偽の信者だったのです。分かりますか?ほら、彼は真の信者でした。彼は言いました、「あなたが恐れているなら、私が彼と戦いに行きます。」分かりますか?そのような小さな男にとってなんという挑戦!そして、彼は信者でした、だから、彼は神がするであろうと知っていたことと全く同じことをしました。彼は…

30 その割礼を受けていないペリシテ人が彼の神々の名で彼を呪ったとき、彼は言いました、「私は犬ですか。小さな子供がそのように出てくるのでしょうか?なぜだ」と言った、「私は槍の先にあなたを刺して拾って、そして私はあなたを木の中に吊り下げ、鳥があなたの肉を拾うようにします。」ああ、なんていう事!ああ、ゴリアテはなんて恐ろしい人だったのでしょ!

ダビデは言いました、「あなたは剣と槍で、鎧を着て私に会います。あなたはペリシテの名で私に会います。しかし、私は剣も槍も鎧もなしであなたに会います、しかし私はイスラエルの主なる神の御名によってあなたに会います。」

そういうことなのです。それが信者なのです。それが彼の要塞です。それが彼の盾です。それが彼の保護なのです。アーメン!それが教会の防御であるべきです。どんな信者でも、それが彼の防御なのです。何が起ころうと、世が何を言っても、あなたの防御はイスラエルの主なる神です。それだけです。「主イエスキリストの名は堅固なやぐらのようだ、正しい者はその中に走りこんで救を得る」(箴言18:10抜粋変更参照:口語訳)それが私たちの防御、イエス・キリストなのです。

気づいてください、そしてそれが起こる時、私たちは何が起こったかを知るのです。ダビデ、どこにもぶつけないで、彼が自分の顔を覆ったときのあの小さな場所。打った唯一の場所はちょうどここ、彼の額でした。そして、彼が巨人への距離を置くことができる前に、神が殺害の印へと導きました、そして彼は巨人を殺しました。わかりますか?神がそれをされました。今、私たちは彼が信者であったことが分かったわけです。

31 さて、別の信者はアブラハムでした、そして彼は…ウル市のカルデア人でした。そして、彼は何かをして、完全に、物理的に不可能であった何かを信じるように求められました。「しかし、彼は不信仰を通して神の約束に対してよろめきませんでした。」とローマ人への手紙4章で、「しかし強く、神を賛美した。」と書かれています。

アブラハムが75歳、妻が65歳の時でした、彼らは少年時代から一緒に暮らしていました。それは彼の異母姉妹でした。少年と少女の時から。そして、彼らはずっと一緒に暮らしていて、子供がまったくいなかったのです。そして神はアブラハムに言われました、「不信者から離れなさい」と。神は常に分離を呼び求めます。「不信者から離れ、わたしと共に歩みなさい。そうすれば、わたしはあなたを多くの国民の父とするからである。私はすでにそれをなした。」

32 そしてアブラハムはそれを信じました。それが信者です。「主よ、どうするつもりですか?」などと彼は一切質問をしなかった。神は彼がそれをするだろうと言われれば、それで解決なのです。

最初の月が過ぎたとき、サラはまだ…彼女は更年期を過ぎていました。「何か違いがありましたか?」

「何も違いはないです。」

しかし、アブラハムはまだそれを信じていました。25年後、まだ違いはありませんでしたが、アブラハムはまだそれを信じていました。それが信者なのです。それは偽りの信者ではありません。それは信者です。25年後、アブラハムは彼が最初の時よりも強くなっていました。「彼は神を信じました、そしてそれは彼の義によって神に帰されたのでした。」なぜならば彼は…それが真の信者です。

33 さて、しばらくしてから、あなたがどの階級にいるかを探り出して見せるようにします。

さて、アブラハムは何をしましたか?「神の約束を疑うことはしなかったのです」その不可能性に対して。

もし病院に行き、「病院を手配したいのですが、医者に行くと、65歳の妻を持つ75歳の男性だったらどうなるでしょう。私たちは赤ん坊を産むつもりです?」そして25年後、「お医者様、あなたはまだ病院を開いているのですか?」と言いました。わかりますか?わかりますか?

それはあなたにおかしな行動をとらせません。あなたの決意は世にとっては奇妙にうつります。しかし、どんなに奇妙に見えても、それが信者なのです。聖書は、「神は彼がするだろうと言われたことを実行することができる」と完全に納得していました。」と言っています。

それは今日の午後すべての信者の到達事項であるべきです。神は言われたことをすべて守ることができます。私は宗派が何を言っているかは気にしません、「奇跡の日は過ぎました、そしてこれはすべてテレパシーであり、すべて、それは占いです。それは…」彼らの言うことは私には何の問題でもないので。私はまだ信じています。その銃が的に対してゼロに設定されている場合、的に命中します。そして、信者が神のこと

ばでゼロにされたなら、それは同じようにそれが打つと信じています。神のことばが約束したなら、それは再びそれはなされるのです。私はその事実完全に納得しています。それがここにあるはずのこの時代にあるのを見るとき、それはここにあるはずなのです。これらのことは起こるはずなのです。

34 それ私が、その花嫁が呼ばれて選ばれ、命の書に置かれたとき、天国から聖霊のバプテスマがその花嫁にもたらす音が来ると私が信じる理由です。地から挙げられるのです、携挙の恵みの中で。神がそれを約束されました。それほど多くの科学者、宇宙飛行士、その他すべてが登録して、そして彼らが何百万マイルも見ることが出来るかは気にしないでください。私はそれについては何も気にしません。天国があり、彼ご自身の教会を受けるために肉体を取って来られる文字通りのイエス・キリストがおられるのです。どんなに古い話でも、それは今でも真理なのです。神がそう言われました。それが信者が信じていることです。

神は言われました、「私は主であって、すべての病をいやすものである。私は神であり、私は変わることはない。」アーメン！そして神は御言葉なのです。そして、神が変わらなければ、みことばはどのようにして変わるのでしょうか？分かりますか？「私は神であって、変わることはない。」聖句がそう言っています。神ご自身がそう言われたのです。そして、彼が変わることができないならば、彼はみことばです。「初めにことばがあった、ことばは神と共にあった、ことばは神であった。」変わることはない言葉！「そしてみことばは肉体を取って、私たちの間に宿られました。」アーメン！はい、そうです。

35 神は体を立ち上げられたのです。モーセとエゼキエルとエレミヤとイザヤとエリヤはすべて彼の言葉が一時的に来るところに降りてきました。しかし、みことば全体がこの人であるイエス・キリストに現れました。彼は神で、神格の全体がすべて彼の内にありました。そこで彼は肉体を取られたのでした。私は、すべての御言葉を信じています。

ヨブ、もう一人の信者。

36 時々、信者は試験をされます。時々ではありません。毎回なのです！「受け入れるすべての子を、むち打たれるのである。神はあなたがたを、子として取り扱っておられるのである。いったい、父に訓練されない子があるだろうか。」試験、ほこりっぽい道、迫害の暑い太陽が、彼女が型に入る準備ができるまで、あなたの心の忠誠がその物質を打ち負かすことを覚えておいてください。神の子供たちは生きた模範であり、神の言葉が彼らを通して生きていますので、神の言葉により正しく作られています。分かりますか？試験はあなたを揺さぶり、あなたを一番下に置き、あなたがどこに立つかを見るために来るのです。それらのテストは、神に来るすべての子を試すのです。

ヨブは試験と試みを経験しました。彼の子供たちは取られ、ほかの全ても彼から取り去られました。教会のメンバー達がやって来て、彼を隠れた罪人であると非難し、彼に対してすべてを言うことを試みましたが、それでも彼はそれのいずれにも耳を傾けませんでした。彼は神の要件を満たしていることを知っていました。彼はサタンが彼を誘惑して試みる必要がないことを知っていました。彼はそれが悪魔であることを知っていました。そして、サタンが彼の病気が彼の神がそれをしていることであると信じさせることができる限り、彼はヨブを鞭打ちました。しかし、ヨブがその啓示を受けた時、それは神ではなかったのです！彼は彼を何かにするためだけに彼の試験を経験していました。神はそれをされてはいなかったのです。サタンがそれをしていたのでした。

37 そして今日も同じこと。彼は神があなたに罰を与えようとしていることとしてこれらの試験を与えていると言おうとするでしょう。そうではありません。違いますよ。それをしているのはサタンであり、神があなた穏やかにするために許しているのです。あなたがそうであるかどうかを確認するために - あなたはこの地球で、世間的な世話によって、またはあなたの宝物が天国にあるかどうか縛られています。「あなたの宝物がどこにあっても、そこにもあなたはいます。」そうです。あなたの心にあなたの宝がある場所なのです。

ヨブは試みられましたが、それでも彼は言いました。「私の贖い主が生きているのを知っていて、終わりの時に彼は地上に立たれるでしょうしかし、皮膚の虫が私の体を破壊した後でも…」

気づきましたか？皮膚の虫はすでに彼の中にいました。皮膚虫はあなたの中にいます。あなたは密閉された棺の中に空気が入ってないかろうがどうでも、皮膚の虫はすでにそこにいます。彼らはあなたの中にあり、いつでも召集される準備ができています。シーザーを覚えておいてください、彼は通りのすぐそばで潰れました。皮膚の虫が彼を通りて食べてしまったのです。自身の皮膚の虫でした。彼らはすぐそこにいます、準備ができています。

「わたしの皮が皮膚の虫によって破壊されてもわたしは肉を離れて神を見るであろう。」アーメン！あな

たはそれを全滅させることはできません。皮膚の虫はそれを食べてしまっても、それでもまた戻ってくるのです。「誰が、私を自分自身のために見るでしょう。私の目は見よ、別のものではない。」彼がそれを言ったのでした、ヨブ。なんで？彼は信者でした。試練の数々の中で、彼は信者だったのです。迫害の中でも、彼は信者でした。彼は真の信者でした。

38 もう一人の信者であるヨセフは、何であれそれにならずにはいられなかったのです。彼は預言者でした。神は彼を預言者にされました。彼は兄弟と違うことを望んでいませんでしたが、彼は異なっていました。神が彼が今ある状態にされたのでした。他の誰も彼の代わりをすることはできませんでした。

どんなに小さくても、誰もあなたの代わりをすることはできません。あなたは「私はただの主婦です」と言います。誰もあなたの代わりをすることはできません。神は、彼の偉大な経済の中で、誰もあなたの代わりをすることができなくなるところになるまで、キリストのからだをそのように整えられたのでした。どうして私がビリー・グラハムの代わりをしたいのでしょうか、私たちのミニスターの誰も、私たちにはそれはできません。しかし、ただ覚えておいてください、ビリーは私たちの代わりをすることはできません。ほら、私たち全員が場所を持っています。私たちの何人かは、伝道者、預言者、教師、牧師など、何であれ、我々が主婦、整備士、農民、何であれ、神があなたをあなたの場所に置いてくださいました。分かりますか？

ヨセフは預言者でした。彼は夢を解き明かすことができたので、やめられませんでした。彼は幻を見たので、やめられなかったのです。彼がどれほど真実だったかを見てください。彼が兄弟たちとの交わりを犠牲にしても、彼はそれらの夢を信じていたので、彼は真実でした。彼は、彼が持っていた夢により、彼ら全員が彼に頭を下げ、その束がそうするだろうと信じていました。彼がそれを信じたので、それは起こりました。彼は真の信者でした。なんと…

39 ここに10ページ分の聖句があります、気が付いてください。あと5分しかありません。女性…

ナタナエル、彼は信者でした。そうですか？ナタナエルが、何が起こったかを見たとき。そしてそれが彼の上に働き、イエスは彼が誰であるかを彼に語りました、そして彼は「確かにイスラエル人である」と言った、そして彼には「罪はない」そして彼に前日のどこにいるかを彼に告げた。「木の下で祈っていた」とピリピが彼を呼んだとき、彼は彼を見ました。彼は信者でした。

「そこに立っていた多くの人々が、「これは悪魔の霊だ。と言いました。悪魔が神の癒しを行う。」その古い悪魔は今日もまだ死んでいません。彼らは悪魔が神の癒しを行うと信じています。

イエスは言われました、「サタンがサタンを追い出すことができるなら、彼の王国は分裂し、王国は立つことができません。」分かりますか？サタンは言いました…彼はそれを行うことができません。ですから、サタンはサタンを追い出すことはできません。

40 だからナタナエルは信者でした。そして、みことばが肉体を取ったのを見て、彼が信者であることを立証したとき、彼は言いました、「あなたは…ラビ、あなたはキリストです。あなたはイスラエルの王です。」彼はそれを信じていました。

井戸にいた女はそれを見て、それを信じました。彼女は信者です。

盲目のバルテマイが…女性が来た時、

誰もが泣き続けていました。彼らの誰かがこう言っていました、「そこにはあなたが死人を蘇らせたと聞きました。ここには彼らの墓地がいっぱいあります。出てきて彼らは蘇らせて下さい。あなたがそれをするのを見せて下さい」「あなたが神の子であるならば、これらの石がパンになるように命じなさい」と言った同じ悪魔を見てください。同じ人が彼の顔の周りにぼろきれを置き、彼の頭を打ったと言いました…棒がある人からもう一方に渡しました、「さて、あなたがあなたに当たった人を教えてくれれば、私たちはあなたを信じます。彼ら兵士が彼らを馬鹿にしていたのが分かります。彼には、カードのチップが落ちて見えるように見えました。

しかし、ただ覚えておいてください、神はいつもその場所にいるのです。分かりますか？彼はいつでもすぐに準備ができています。

さてイエスは言われました、「わたしは父に願って、天の使たちを十二軍団以上も、今つかわしていただくことができるのだ」ああ、一人の天使は何をしますか？分かりますか？しかし、ご存知のように、彼は彼の命令で12の天使の軍団を送ることさえできたのです。しかし、彼にはやるべき仕事がありました。彼には何かすることがありました。彼はそれを経験しなければなりませんでした。

41 あなたにはすることがあります。神はあなたがすべき何かを持っておられるのです。あなたはいくつかの心痛と問題を抱えているかもしれませんが、あなたはいくつかの失望を持っているかもしれませんが、私たちはそれらを避けるために祈りますか?いいえ。「主よ、彼らが何であれ、私を連れて行ってください。それが何であれ、私をそれらから逃がさないでください。彼らが私のために備えられているのであれば、私にそれを経験するための恵みを与えてください。それだけです。」

今、気づいてください、盲目のバルテマイは、それを知っていました。彼らは言われました、「これはガリラヤの預言者です。彼はダビデの子です。私たちはそれを信じています。」一部の信者たちが彼にそう言ったに違いありません。「私たち信者は、彼がダビデの子であることを知っています。」

42 そして彼は、もし彼がそうであるならば、彼がみことばであることを知っていました。そして、もし彼がイエスキリストがみことばであることを知っていたので、彼が心の思いを識別できることを知っていたので、「ダビデの子よ、私を憐れんでください」と叫んだ。不信仰者達はあれやこれを叫んでいました、教会のメンバーたち。それは盲目のバルテマイを全く止めませんでした。彼は言った、「ダビデの子よ、イエスよ、私を憐れんでください!」

おそらく彼は彼の声を聞くことができませんでした。しかし、彼は彼が泣いているのを知っていたので、彼は立ち止まり振り返りました。そこに信者がいました。彼は言った、「あなたの信仰があなたを救った。」とアーメン。

彼は長血を患っていた女性にも同じことを言われました、「あなたの信仰があなたを」。

なぜなら、彼女は心の中で言っていたのです、「もし彼の御衣の裾に触れることさえできれば、私は元気になるでしょう」。「あなたの信仰があなたを救いました。」ほら、彼女は信者でした。

それは先日そこに座っていたウィリアム・ダウチを救ったのと同じことです、完全な心不全と心臓発作、91歳の男性でした。

「あなたの信仰があなたを救いました。」なんで?彼は信者です。

43 ここのトム・キッド牧師、彼について言えば…ほぼ、おそらく、およそ90歳、それに近いと思います。そして、彼が79歳のとき、彼らは彼を前立腺癌で病院に連れて行きました。医者は言いました、「彼には生き残る可能性はありません。」

しかし、その朝、私たちが歩いたとき、肩にショールをかぶった小さな家長がそこに座って、小さな杖を打ちながら、彼はほとんど自分のそばにいました。彼はそこにいる老婆に言った、彼は彼女の祖母を呼びました。彼の何年ものメンバーの一人である彼女でした。「あなたは雪のように白く見える」と彼の精神的な考えを超えて言いました。

しかし、神の力が部屋を打ったとき、彼は今夜生きています。それは4年前のことです。ほぼ80歳の男性、そして今夜、彼は癌から癒されて完全に健全で健康な状態になりました。見なさい、偽の信者ではなく。信者なのです!それだけです、信じて下さい!彼は御言葉でもって神を取ったのでした。

44 盲目のバルテマイと同じでした。盲目ですが、イエス・キリストの注意を引くことができれば、彼は望んでいたものを手に入れることになるのを知っていました。

その女性は、もし彼女が彼の衣服の裾に触れることができれば、彼が望んでいたものを手に入れるだろうと知っていました。

トムは知っていました。彼は信仰を持っていました、もし、私が彼のために祈るならば、彼は望んでいたものを手に入れるでしょう。

マルタが言ったのと同じ信仰ではありません。「今でさえ、主よ、あなたが神に尋ねたものは何でも、神はあなたのためにしてくださいます。私の兄弟は死んで、墓の中で4日間死んでいます。しかし、あなたはただ神に尋ねるならば、神はあなたのためにそれをしてくださいますか?」

「あなたの兄弟はまたよみがえります」と言いました。

そして彼女は言いました、「はい、主よ、終わりの日、復活の時、彼は復活します。彼はいい子でした。」

彼は言いました、「しかし、私は蘇りであり命である！」

「はい、主よ、私はそれも信じています。」

「どこに彼を葬ったの？」それだけです。終わった。はい、そうです。

南の女王はその世代の不信者の中に現れました、そうです、そしてそこに立って、彼女が神であると見たものを信じました。聖書は、「彼女はその世代とともに終わりの日に蘇り、ソロモンの知恵を聞くために世界中の果てから来たので、それを罪に定めるでしょう」と言っています。

45 モーセは信者でした。彼は知的に試みましたが、できる限りの方法を試しましたが、うまくいきませんでした。彼はイスラエルを連れ出そうとしました、彼はそれをするために呼ばれたことを知っていました。彼は数学的な方法を試しました。彼は軍事的な方法を試しました。彼は教育的な方法を試しました。彼はあらゆる方法で試しましたが、うまくいきませんでした。しかし、それから彼は神の道を歩きました。

何が起こったのですか？ある日、茂みに火があり、それは消えませんでした。そこからみことばが彼に話しかけ、「わたしである」と言われました。「私だった」とか「私であろう」はないのです。「私である一現在形」なのです。そして、彼はまだ「私である」なのです。彼はみことば、永久の、永遠のみことばなのです。

モーセは疑いませんでした。彼に対する困難、彼に対するあらゆる自然、彼に敵対するすべて。しかし、彼の手に曲がった杖があり、彼は降りて行って国全体を取り、その死海でそれを溺れさせ、イスラエルを約束の地に連れて行きました。なんで？彼は神を信じました。そうです。彼は…

それが信者です。私たちはとどまることができました…今、私は信者に関して30分間話し続けました。

さらに2つのクラスがあります。それらはある意味そんなに重要ではないので、急いで説明します。いいえ。

46 次に、第二に、今不信者が来ています。次に不信者について話しましょう。不信者は何をしますか？

私達は信者が(何を?)みことばを受け入れるのを見ます。すべての人種、すべての世代、ノアから今まえずっと。私たちはそこでその場で6ヶ月のリバイバルを取り、登場人物を持ち上げることが出来ました。彼らは信じています。信者は疑わないのです。信者は、それがどのように聞こえるか、または他の誰かがそれについて言わなければならないこと、それがどれほど不可能であるかに関係なく、それを信じています。

信者はそれを信じます、みことばを信じるのです。信条ではなく御言葉です！宗派ではなく、御言葉！他の誰かが言うことではありません。みことばが言うことをです！さて、覚えておいてください、それが信者です。信者は質問しません。信者は「どのようにそんなことがなりうるの？」とは言いません。説明して頂ければ！ともそれは不信者です。ええと。それが信者であり、それが何であれ、「それが御言葉であるなら、それは御言葉です！それは真実です。」それが信者です。

47 さて、不信者。さて、これから見て行くのは何が…私たちは不信者を見て行きます。彼らが背中を撫でられて弟子たちと呼ばれている限り、彼らは大丈夫だったことがわかります。すべてがうまく行っていた限り、大丈夫でした。しかし、彼らが預言者であると信じ、知っていたこの預言者が病人を癒すことができたとき、彼は何をしましたか？本当の真理と叱責が来たとき、彼らが信じていたのとは反対だった場合、彼らはその御言葉を受け取ることができませんでした。

彼らは奇跡を取り、彼らはそれらを実行しました。彼らは出て行って悪魔を追い出し、みことばを説教していました、それでもまだ不信者でした。マタイ10章で、イエスは二人ずつで70人を送り出しました、そして彼らは悪魔を追い出し、イエスが喜んで、そして「サタンが天からの光のように落ちるのを見た」と言っていました。ほら、彼らは悪魔を追い出していました。ユダは彼らと一緒にいました。ほら不信者がいますね。

しかしイエスが彼は何か例えば彼は「復活」彼は「命」であるといいはじめるやいなや。「もしあなたが人の子が彼が来たところへと上るのを見たなら、あなたは何を言うでしょう？」

48 「今、この男は天国から来たと言っているのですが、それは私たちには受け取り切れません。信じられません。」

彼は言いました、「それは何ですか？あなた方が話している肉について、肉はなんの役にも立たない。人を生かすものは霊である」

ほら、そういうことですよ。御霊が御言葉に命を与えるのです。それは信条ではなく、御霊です。聖霊の御霊があなたへの御言葉を生かされ、そこにあなたはそこにいます。それを見ているのです。信仰によってそれを見るのです。御言葉がそう言われたので、あなたはそれを知っているのです、そして御霊があなたへの御言葉に命を与えます。そういうことなのです。

さて、彼は「何が…」と言われましたそして、私たちがこれを行った直後に、不信者は、あなたが彼らが同意しないことを言うとき、彼らはあなたから離れて行くのです。「私はしません！」ああ、今日の世界では、それは非常に見づらくなっています。始めてして何かを言うだけで…

49 彼らは集まる。私は彼らが集まる集会で大きな群衆に気が付いています、そしてあなたは立ち上がって何かを言い始めます。さて、限り…そして彼はそこにいて、見ているだけで待っているだけです。そして、あなたが「さて、イエス・キリストは彼が預言者であったので、彼自身がメシアであると認識された」と言うや否や、その水差しはいっぱいになり、それは消え去ります。誰か…そして彼らは去ります。それは何ですか？不信者！

今、あなたは「あなたはそれを作り上げている」と言います。私はそんなことしてないです。私は聖書が言っていることをそのままここで言っているのです。

彼らは不信者であり、彼らは立ち去ったのです。彼らは弟子でしたが、それは何かに反していたのです…彼らは言いました、「これ、誰がそのようなことを信じることができるだろうか？」と分かりますか？彼らは出て行って、彼と一緒に入ったパリサイ人とサドカイ人達でした。

なぜなら、超自然現象が表示されると、3つの異なるタイプが生成されるからです。それはエジプトでもありました。それは不信者、信者、そして偽信者を生み出しました。それはこれらすべて3つの種類の人びとを産み出したのでした。ここに書き留めて、私たちが夜通し続けて、それがどういうものかを説明するまで。どこでも、あなたはそれを見つけますね、あなたはそれらを3種類の人びとを見るのです。いつもそうなんです、あなたはそれらを見つけます。

50 さて、この70人を見てください。彼らが正しいと信じていたものに同意しなかったので、彼らは立ち去りました。

我々は何かの考えを得ていたわけではないのです。それは彼が言われたことです！あなたは自分の考えを否定します。あなたは彼が言うことを言うだけです。それが本当の告白です。告白とは「同じことを言う」ことを意味します。あることが起こったことを告白した場合、私は起こったことと同じことを言います。それが本当の告白なのです。「そして彼は私たちの告白の大祭司です。」分かりますか？神が言われたのと同じことを言ってください、それは正しいことです。なぜなら、あなたは神の言葉を繰り返すだけだからです。

51 さて、70人が出て行ったことに注目してください。彼らは何をしましたか？そして、彼らは、彼らが同意しなかったという理由だけで出て行ったのです。彼らの一知恵、教会との関係、を考えるとそれは受け入れられなかったのです。この人がここに立っているということを考えるのは彼らには受け入れがたかったのです。他のすべての人々はそれが私生児として生まれたと信じていました。「彼には自分を神と呼ぶ権利なんてなかった。そして彼はただの人だった。」「ユダヤ人たちは答えた、「あなたを石で殺そうとするのは、よいわざをしたからではなく、神を汚したからである。また、あなたは人間であるのに、自分を神としているからである」(ヨハネによる福音書10:33参照：口語訳)

そしてみことばは彼が神であると言った。「その名は、「靈妙なる議士、大能の神、とこしえの父、平和の君」ととなえられる。)(イザヤ9:6抜粋参照：口語訳)それらは彼らが読む聖句まさにその物でした。

そして、彼らが詩篇、第22詩篇を歌っていたまさにその日、「わが神、わが神、なにゆえわたしを捨てられるのですか彼らは私を見つめるすべての私の骨。」「わたしは自分の骨をことごとく数えることができる。」彼らが神殿で繰り返していたまさにその歌には、ダビデが800年前に言ったまさにその言葉を叫んで捧げものが掛けられていて、それを見るにはあまりにも盲目でした。

52 そして、今日、まさにこの時代について語られた神が、彼がするであろうと言われたことを正確に行っておられるのに、彼らはそれを見るにはあまりにも盲目です。それが不信者なのです。彼らは外に歩き出て行って「ああ、私はそのようなものを信じることができません。私はそんなことを私の人生で聞いたことがありません！」あなたが聞いたことに変化を加えないでください。聖書は、それはここにあると、それは彼の言葉であると言っています。

彼らはそのことを聞いたことがありませんでしたが、同じようにそこにありました。分かりますか?そうです。彼らは不信者でした。

ちょうど、エバと同じように、もちろん彼女は非常に宗教的でした、彼女は真の言葉を信じていませんでした。そして彼女は自分自身を宗教にしなけりばならなかったのに、彼女はイチジクの葉をいくつか作りました、しかしそれはうまくいきませんでした。宗教は「覆い」を意味します。

53 カインも同じことをしました。カインはそれが正しいと信じるのができませんでした。彼は言った、「神は聖く、神は清く、神は美しい。だから私はいくつかの花を手に入れます、そして私は花を取ります、そして私は花で立派で素晴らしい祭壇を作ります、そして私は彼への私の敬意を示します。私はその前に立ち、彼の前に頭を下げ、その神を崇拜します。そして、私は祭壇の上に花を置きます。なぜなら、私の父と母は、エデンの園でリンゴや果物を食べて、それが私を引き出したものだからです。だから、それは私が戻ってきます、なぜなら私はそれを美しくするからです。神は私の大きな大聖堂を倒すことはできません。というのは、私は聖堂には大きくなりすぎるから!神の注意を引くようになるまで、私はそれをとてもきれいにします。」サタンは美に宿るものです。それはまさに聖書の言葉です。

それが理由で、きれいな女性がサタンの餌になることもあります。もし彼が彼女を手に入れることができるなら、彼は国のすべての酒場でできるよりも多くの人を地獄にねじ込むことができます。そうです。分かりますか?または、ハンサムな人、ある有名なハンサムな男 -彼の男らしさの真実に立ち向かうことはできません。再び、彼は女性を悪魔に振り向かせて、地獄に送ることができます。はい、そうです。

54 注目してください、サタンは美の中に宿っているのです。彼は最初に何をしようとしたか?ミカエルのものよりも美しい王国をつくらうとしました 北に移動し、天使の3分の2を彼と一緒に連れて行きました。

誰が、そのとき誰の息子だったのか、彼にそのような性格があったのですか?サタンの息子。確かにそうでした。さて、彼は祭壇を建て、ひざまずいて崇拜しました。彼はアベルがしたこと(カインは)のすべてを経験しました。

しかし、アベルはそれがそうではないことを知っていました。彼は…彼らを連れ出したのは血だったのです。彼はそれがそれであると知っていたのです。それは性交渉、血でした。それで彼は小さな動物を連れて、岩の上にそれを差し出し、首を切りました。

カインに注目してください、彼は…神は彼に言われました、「なぜあなたの兄弟のように礼拝しないのですか。そうすればよいのです。あなたがそうするなら、あなたはうまくいくでしょう。」しかし、いいえ、彼はそれについて知りすぎていました。ほら、彼は元の立証された御言葉を拒絶しました。もしそれが今日の彼の(カイン)の子供たちではないでしょうか!分かりますか?

55 さて見て下さい、「神が証言した」と聖書には書かれています。ヘブル人への手紙第4章、または第11章、「信仰によって義なる者と認められた。神が、彼の供え物をよしとされたからである」神が彼の捧げものを立証されたのでした。神はそれが彼が受け入れたものであることを証明しました。それが彼の御言葉、彼の計画でした。

そしてカインに、「同じことをして生きなさい」と言われました。しかし、あなたは彼がそうするだろうと思えますか、彼は彼の考えを捨てますか?いいえ、違うのです。彼は不信者で、すぐに出て行きました。そうです。カインも同じことをしました。ニムロドも同じことをしました。不信者!彼は信じていませんでした。

ベルテシャザル同じこと、しかし…

56 ネブカドネザルは、ダニエルを神として、彼を彼の神の名であるベルテシャザルと呼びましたが、ダニエルが神の偉大な働きをするのを見ました。そして、彼はそれを知っていました -ベルテシャザルが信じていたか、ダニエルが神であったので、彼にイメージを作り、そこにそれを置いて、誰もがそれを崇拜するようにしました。ほら、異邦人の王国は聖人の像の崇拜を強制することでやって来ます、そして異邦人の王国は聖人の像を強制することで消えます、同じように。

そして、異邦人の王国の初めに、未知の舌が壁に、その預言者以外誰も読めない手書きの文字がありました。そして、今日の壁には手書きの文字があります。それは、神の栄光が彼らから離れた「イカボド/栄光のないという意味」です。そして、その手書きの文字が壁にあり、霊的なことを信じる霊的な心によってのみ読むことができるのです、それは神の霊から生まれました。

古のベルテシャザルは外に出て、主のこれらの器を手に入れ、それらでワインを飲みます。なんで？彼は不信者でした。彼は自分を信者であると思っていましたが、彼は不信者でした。ほら、それだけです、彼は御言葉を信じませんでした。

57 アハブ、彼は不信者でしたが、彼はそうではなかったように振る舞っていました。いいえ、いいえ、彼は信者の中にいましたが彼は不信者でした。彼は何をしましたか？彼は偶像崇拝者と結婚し、それを偶像崇拝をイスラエルに持ってきました。彼は不信者でした。私たちはそれを知っています。

彼らは神のことば全体が真実であることを否定しています。不信者は、今、ほら、覚えておいてください、彼は偽善者です。そして、彼はそのように振る舞います、彼はそれを信じていると言いますが、彼はそれを否定します。彼は言いました、「まあ、その多くは良いものです。」しかし、それがすべて正しくないとするならばそれが、彼を不信者にするのです。あなたはすべてのタイトルとすべての文字、そしてそこに言われているすべてを信じなければなりません。それは真実でなければなりません。もしそれが真実でなければ、あなたが今「私はそれを信じていません」と言うなら、まあ、あなたは不信者になるのです。

58 ある男が私に言ったことがあります。ある牧師が「私は気にしません、ブラナム氏、あなたがそれを生産することができた何人の人々がそれを生み出すことができるかは気にしませんでした、あなたが何人を癒されたと言おうと私は信じることはありませんの。」

私は言いました、「確かに、あなたはそれを信じることができません。あなたは不信者です。それはあなたのためではありませんでした。それは信者のためだけのものです。」

あなたはそれを信じなければなりません。分かりますか？そして彼らはそれを信じていません。ですから、その中にいる人を見たとき、パウロは預言者についてよく話しました。彼らは「人々は自分を愛する者、金を愛する者、大言壮語する者、高慢な者、神をそしめる者、親に逆らう者、恩を知らぬ者、裏切り者、乱暴者、高言をする者、神よりも快樂を愛する者、信心深い様子をしながらその実を捨てる者となるであろう。こうした人々を避けなさい。」(第2テモテ3:5抜粋参照:口語訳)注目してください。彼らはみことば全体を否定していますが、あらゆる形態で彼らは宗教的です。彼らは真の言葉に対しての不信者ですが、それは立証されています。

すべての時代を通して、神は私が話したこれらの人々の言葉、ノア、そしてモーセ、そしてすべての預言者、そしてその先の人々の言葉を立証しました。神は超自然的なことを通して語り、みことばを立証しました、それでもそれらの人々は歩き出て行ってしまったのです。

59 そして、ここにこれらの弟子たちがそこに立っており、70人であり、イエスが彼がしたことをするのを見て、聖書を知っています、そして彼が彼らにこれが起こるべき時代だったと告げています。そして、その時彼が何かを言ったとき、「人の子！あなたは何を言いますか？」彼がパンを割くことなどについて彼らに話し始めた時、そして偉大で靈的な事柄について彼らに話し始めました。

そして彼らは言いました、「ああ、これは難しいことです！」

彼は言いました、「もしあなたが人の子、彼が彼が元々出てきた天国に上っていくのを見たら、あなたは何を言うつもりですか？」「それは肉なのか、それとも御霊なのかどちらが命を与えるのか？」と言いました。分かりますか？

そして、彼らは離れて行きました、「ああ、それは、いや、私はそれを信じることができません。」分かりますか？彼らはみことばを踏んで出て行ったのです。彼らは何が起こるかを見るためにとどまることさえしません。それがそれこそが不信者なのです。

60 彼らは、彼らはその後何をしますか？私たちは、彼らが、これらの人々が、これらの信者が、いわゆる信者ですが、宗教の形式をとって、彼らが信じていることに反対しているので、特定された神の言葉の真理を見ることはできないことを見出しています。分かりますか？

それは、あなたが信じていること、あなたがどれほど忠実であるか、あなたがどれほど宗教的であるか、それに対して何もする必要がないことには何の違いもありません。誠実さ、それは何の関係もありません。私はとても誠実な人々を見てきました！私は異教徒が彼らの子供を燃やし、彼らを赤ちゃんを持つ母親であるワニに与えているのを見ました。それはクリスチャンがやる以上のものです。分かりますか？彼らは心から信じていますが、誠実に間違っていました。

人々は「まあ、この教会は立っていました!」と言います。それが御言葉に反するならば、そのあなたの誠実の方向性が間違っているのです。「まあ、さて見て下さい、私はそのようなことを信じていません!」聖書がそう言っているならば、そうですよ、何があるかと!分かりますか?「私たちはこれをしなければならぬことを信じていません。」あなたが何をする必要がないとあなたが思っているかは気にしません。神がそれがなされなければならぬと言われました。

「これらのしるしは彼らに従う。」どこまで?「世界中に。」誰に?「すべてのつくられたものに。」ほらね!そういうことです!そうではありません。のですか?それはなるだろう!

そして、私たちが今楽しんでこの時代のメッセージ、神のご臨在、末日、光が輝いている夕暮れの時、開かれたもの、そして御言葉が真実であることが立証され、証明されたこと。両方とも預言され、科学的にもすべてを通して起こり、それは「イエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わることがない方である」ことを証明しました。そしてそれに対して出て行く人は一彼は不信者なのです。彼には希望がないのです。彼はサタンの力に悩まされているので、彼に希望はありません。彼に希望はないのです。

61 さて、それは何ですか?信者; 今不信者; さて、私たちが話している3つ目の人びとは偽信者です。何と、その偽信者です。さて、覚えておいてください、そこにはその3種類のすべてが立っていました。今、私たちは今、彼らは父親のユダと全く同じように行動していることを見出しています。

ペテロとほかの残りの使徒たちは信者でした。

70人の不信者がいました。

そして、ユダがいて、ぶら下がっている存在でした、彼は偽りの信者でした。彼らは何をしますか?これは彼ら何か、その欠点を見つけることができるまでしがみついているのです。彼らは毎回、抜け穴を見つけ、それがどのように行われているか、それがたくらみであるかどうか、仕掛けがあるかどうかを探しています。彼らは売り切れるのを待っています。彼らはそれを探しています。

不信者は周りで待っていることさえしません。彼はそれを非難し、立ち去りました。

信者は、何が起こっても、とにかく、それがみことばであると信じています。

あなたの3つの人びとがいるわけです。

62 古い不信者は立ち去るでしょう、最初に言われたことについて、彼はそれが好きではありません。兄弟、彼は彼の色をそこに投げつけるでしょう。彼は不信者です。パウロは言いました、「彼らは離れて行きました、彼らは初めから我々のものではなかったのです」彼らは我々とともに始めていました。「ああ、あなたはよく走りました。何があなたの邪魔をしたのですか?」分かりますか?「彼らは私たちのものではなかったのので出て行ったのです。」彼らが御言葉が完全に進んでいるのを見たとき、なぜ、彼らは彼らが働くことができるある種の仕掛けを手に入れたかったのです。分かりますか?

しかし、本当の信者は何も疑いません。それはみことばに書かれていて、彼らはそれを信じて、彼らはただ続けます。それだけです。常に、それは書かれています。書かれていない場合は、何が起こっても、それを避けてください。書かれていなければならぬ。分かりますか?そして、彼らはその書かれた言葉を見て、それを信じています。そして彼らは神がみことばの中で動いているのを見て、その時代、メッセージ、時を見て、それと共に歩みます。

63 私が今朝言ったように、ピラトが心配して良心を持って、自分を片付けようとしていた夜、何歳であろうとピラトはその床を歩かなければならなかったのです。そして彼は言った、疑いなく彼は夜通し呼ばれていたのです、「私は一晩中手を洗いましたが、それでも私には理解できません。つまり、彼らは清くないのです。私は彼に会いに行くことはできません。私の手に血を持っています。」ああ、何という事!ほら、決してそのような罪を犯さないでください。分かりますか?

それはあなたの手にあります。あなたがそれを得ることができる唯一の方法があります。それは、それを受け入れ、そうです、その一部になるのです。そのためにその血は流されたのです。

64 さて、偽信者は周りにいて、できる限り敬虔な行動をとっていますが、彼は心の中には何が何であるか、あなたがどのようにするかの方法を見つけようとしています。ああ、国がその部分、偽善者でいっぱいではないなら!ええ。それはユダです。それはまさにその通りです。その周りにいて、グループの一部になります。彼は

会計係でした、ほら。彼は立っていて、いつもお金をもらうためにいるのです。一つ言えることは、彼はいつもお金を取ろうとしていて、これに手を出していたということです。そして、彼は偽信者です。彼は信者のように振る舞いますが、彼の心の底には

65 あなたは覚えていますね、彼はイエスをだますことではありませんでした。七十人が去った後、信者たちは立ち上がりました。そして彼は信者たちに振り向いて、言われました「あなたにはまだ何かがある」と言った、「私は12人を選びました、そしてそのうちの1人は悪魔である。」イエスは初めから知っていました。彼は御言葉でしたから。彼は心の秘密を知っていました。

どれほどそれが頑なだったかを!ちょっと待って。深く、長く、まっすぐに考えてください!それは彼の上には、そこを歩いて、彼を「兄弟」と呼んでいた男は、彼を怒らせ、銀30枚で彼を売ろうとする詐欺師であったことをいつも知っていました。それはどれほど大変だったのでしょうか。それを彼の胸に抱きしめることはとても難しかったはずで、そして彼の友人はそこを歩いていました。彼は「友」とさえ呼ばれ、あるユダを彼の友と呼ばれました、「私はあなたとずっと一緒にいませんでしたか?」彼の心の中で知っていて、それを言うことができませんでした。彼は初めから、誰が彼を裏切るのかを知っていました。

66 ただ待っているその偽信者がいます。彼はそれを歌って言います、「ああ、私はこれを信じています、そして私はこれを信じています、そして私はこれを信じています。しかし、ああ、ね、私は誰かがそれはそれこれの時だというのを聞いたことがあります。」ああそれを聞いてただ待っているのです。

真の信者は御言葉以外何も聞きません。それだけです。彼はみことばに目を留めるのです。彼は抜け穴を探していません。彼は仕掛けを探していません。彼は神を信じています、そしてそれで落ち着き、そして彼はただ進み続けます。わかりますか?信者がいます。

不信者は1分でいっぱいになってしまっていて、彼はメッセージを10分聞き続けることが出来ないのです。彼は立ち上がって外に出て行ってしまいます。それは彼の信条に反しています、そして彼はそれとは何もしたくないのです、出て行ってしまおうのです。

67 それから、偽信者はユダがしたようにその時点では一緒に居ようとしています。ほら、それは詐欺師です。それは、私がそのような言葉を言わなければならないなら、それはいたずら者です。ユダ、彼は一緒に居ようとしているわけです。最近、時々、これらの偽信者は人々に非常に人気があります。そうなのです、これらの偽信者たち、ね。彼らの何人かは、権力のある人であり、教育を受けており、博士号、お金を持っていてすべてを得ているような人たちです。彼らの何人かは、サタンの息子たちがそうであるように、偉大で、抜け目のない人達です。

サタンがすぐそこに来て、そのみことばのすべての部分に同意するかその方法を見てください。彼はエバの弱点を見つけるのを待っているだけなのです。彼女を欺く力を示し、彼女を裏切ることができるのです。それがサタンでした。そして、ここでサタンはユダの形で、その時代にいるのです。それが最初の時代のサタンでした。彼は何でしたか?ほんの小さなことまで、みことばに同意していた、彼は弱点を見つける場所を見つけようとしています。

そして、それはまさにユダが見つけたものなのです。彼は集会と一緒に来て、その小さなスポットが見つかるまで直視します。「ああ、そこにあります!それだけです!」わかりますか?「ああ、それがそのやり方です!」わかりますか?それはまさにその通りです。

68 あなた方の多くは、その夜、その人が説教壇に出てきたときのことを覚えています。彼は、プレイヤーカードを読むことには精神的なテレパシーがあると思いましたが、そして彼がその時にそれを持っていると彼がどう思ったか。兄弟、彼は一彼はそれを持っていると確信していました。そして彼はやって来たのです。彼は、これらの中の、福音、完全な福音を信じない教会に属していました。そして、彼は説教壇に上がってきました。私は疲れていました。彼らは私を連れ去ろうとしていた。

それはオンタリオ州のウィンザーでした。そこには、米国を越えてすぐ、デトロイトから国境沿いに、大きな講堂がウィンザーにあります。

そして、この男は灰色のスーツを着て、赤いネクタイをしている、賢く見える非常に切れる男だ。彼は説教壇に来ました。そして私は…彼は歩いて上がってきました。そして私は言いました、「まあ、私にあなたの手を貸してください。」「疲れました。私は非常に多くの幻を見てきました。ただ手を貸してください。」そして、そして私はその男に気づかなかった。そして彼は私の手の上に手を置いた。そして私は言いました、「あなたに

何も病気とか問題はないですね。どうぞ。」

彼は言いました、「ああ、あります。」

そして私は言いました、「まあ、そこで見せてください。」私は言いました、「いいえ、一つのしるし也没有せん。いいえ、あなたは健康な人です。」

彼は言いました、「私のプレイヤーカードを見てください!」

私は言いました、「あなたがあなたのプレイヤーカードに何を書いていたとしても気にしません。」私は言いました、「私はそのプレイヤーカードとは何の関係もありません」何も考えていません。分かりますね。私は疲れていて疲労困憊状態でした。そして、私の…しかし、神の恵みはまだそこにありました。

覚えておいてください、もし彼があなたを送るなら、あなたの世話をするのは彼の義務なのです。それは私のものではありません。それは彼です。彼がそれを送ったのです。私はただ真実の上に立つことが定められているのです。

69 モーセが杖を投げた時、それは蛇に変わり、魔術師も同じことをしました。モーセは何ができたのでしょうか。そこに立って、神の恵みを待つのでしょうか?それだけです。同じことです。彼はその戒めに従ったのでした。そして、あなたは何が起こったのか知っていますね?分かりますか?

この人は「今」と言いました。そこにあったわけです。私のプレイヤーカードを見てください。」

私は、「まあ、あなたはたくさんの信仰を持っていたかもしれませんが、そうしたかもしれませんが」とは思いませんでした。私は…注意さえ払いませんでした。

それから彼は上着のボタンを外して胸を押し出した。彼は言いました、「ほらあるんです」と聴衆に。

そして、「ここで何が起きているか?」と思っていました。

彼は周りを見回した。彼は言いました、「ほらね!」「仕掛けが見えますか?」と言いました。それはあなたのユダ、宗教家で、偉大な宗派の説教者です。「見て下さい!私は沢山の信仰を持っていました」。さて、彼はとても弱くなり、テレパシーを読むことができません。ほら、もう彼には来ないのです。」そしてそこで彼は言いました、「それは私の信仰がそれほど素晴らしかったわけではありません。」「私はそれをプレイヤーカードに書きました、そして今彼はそれを捕まえることができません分かりますよね。」「それが仕掛けだ!」と言いました。

「何が起これ続けているのか?」と考えていました。それから神の恵みが降りてきました。

私は言いました、「なぜ悪魔があなたの心に入って神を欺こうとするのですか?」現代のユダ!私は言いました、「あなたはチャーチオブクライストの方です…」すみません。さて、私はそれを言った。「あなたはチャーチオブクライストの説教師です。あなたはアメリカ合衆国のチャーチオブクライストに属しています。そして、その青いスーツを着てそこに立ち上がったその男と、あなたの妻と彼の妻がそこに立ち、あなたは昨夜、テーブルの上に緑の物が置かれていました。このようなスプレッドで、あなたはこれが「テレパシー」でそしてあなたは今夜来ていました。」

その男は立ち上がった。彼は言いました、「それは正直な真実です。神よ、私を憐れんでください!」

私は言いました、「サー、あなたはそのカードに「結核と癌」を付けました、そしてあなたはそれにかかりました。それは今あなたの病気になりました。」

そして彼は私にズボンの足をつかんで、「私は違いました…」と言いました。

私は言いました、「私には助けることができません。あなたはすぐ先に行きます。それはあなたと神の間の問題です。あなたは自分の運命をあなたのカードに書いたのです。」そして、それが彼を手に入れました。それがすべてでした。

70 ほら、偽信者たち、欺く者たちは、神と彼の言葉にある欠点を見つけようとするわけです。それがユダ達なのです。それがそのものなのです。ユダがどのように出てきたか分かりますか?その男がどうやって出てきたのか分かりますか?それが偽信者が起こる方法なのです。さて、偽信者、高学歴で、時々、御言葉と彼らの

身上との間に大きな戦いをするのです。そして、それが起こるとき、彼らは彼らの先駆者がしたのと全く同じように、彼らの宗派に自分を売り切るのです。ユダ。ユダは彼の宗派に完全に捧げ切っていました。御言葉であるイエスを彼の宗派に売り、イエス・キリストにその一部であると主張した後で、イエス・キリストを裏切ったのです。

時々、キリストの僕であると主張するミニスター達は、みことばがその日のために立証されると完全に識別されたとき、それはその時代のメッセージであり、彼らの宗派に人気のためにそこに売り出すのです。ちょうどユダがしたように、イエスをパリサイ人とサドカイ人のために裏切るわけです。その霊は死なないので、それは信者、偽信者、不信者の中にあります。ほら、まさにその通りです。イエス様は銀貨30枚で売られました。そして、多くの人が今日、食事チケットのために、週に100ドル余分にそれをします。ちょうど、彼らの真ん中に立って、彼らの命を買った神と完全な言葉である神を否定します。

71 そして彼らは「ああ、彼らの奇跡の日々は過ぎ去った!」と言うでしょう。あるいは、「神は今日のようなものを必要としません。」と。分かりますか?「ああ、私は神の子イエス・キリストを信じています!」アヴェ・マリア、恵みに満ちた方 神の母、あなたは女のうちに祝福された方!彼らが言うこれらすべての他のこと!そして、彼らの何人かは言いました、「私は使徒信条を信じています。私は天と地の創造主、全能の父なる神を信じています。私は神聖なローマカトリック教会とこれらすべてのものを信じています。」

いつ使徒たちがそのような信条をかつて持っていたというならばその時を教えてください。使徒たちが一つの信条を持っていた場合、それは使徒行伝第2章38節に書かれています。「悔い改めなさい。そして、あなたがたひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。そうすれば、あなたがたは聖霊の賜物を受けるであろう。」彼らに信条があればそれだけでした。彼らは信条を持っていませんでした。それは御言葉でした。それは真実です。それは今も同じままなのです。それが罪の病への治療法の処方箋です。「そしてあなたは聖霊の賜物を受け取るでしょう!悔い改めて罪の赦しのためにバプテスマを受けてください。そうすれば、あなたは聖霊の賜物を受け取るでしょう。」

72 しかし、彼らはユダのように売りだしてしまったのです。それが偽信者です。彼らの何人かは非常に才能のある人々です。そして、この偽信者、その男を見てください。あの抜け目のない男です。この小さな男はすぐにいっぱいになり、跳び上がって走って出て行きました。彼が気に入らないすべての小さなフレーズででした、あなたは彼に注意を払いません。彼はそもそも不信者なのです。しかし、あなたが偽信者であるこの男を見た時、分かるようにそれがユダなのです。それが彼です。

素晴らしい才能のように。ここで名前を呼ぶことにします。私は本当にそれをするべきではありませんが、とにかく彼らと呼んで、あなたがそれを知っているようにします。エルビス・プレスリー、レッド・フォーリー、アーニー・フォード、パット・ブーンのような。ペンテコステ派のエルビス・プレスリー。チャーチオブクライストのパット・ブーン。チャーチオブクライストの執事だった、レッド・フォーリー。アーネスト・フォードはメソジスト派だと思えます。そして、それらの才能を持ったすべての人々は、賢くて、テレビに出ています。そして人々は「まあ、彼らは宗教的ではないのですか?彼らは歌を歌います。」それにはなんの意味もありません。はい、そうです。世を欺いているのです!

彼らはそこから何をgetするのですか?ユダは30枚の銀を手に入れました。エルビスは、キャデラックの艦隊と、1億、2億、1億5000万ドル、またはレコードなどで100万ドル。パット・ブーンと残りの人々。私は彼らがどの教会に属しているかは気にしません、そしてすべて、それは偽善です。それは偽信者なのです。見掛け倒しなのです。それは、彼らの生き方が証明しています、それは正しくないのです。そうです。

73 それから、優れた組織者、世俗的な知恵のある才能を持つ人がいます。彼らは福音を宣べ伝えていますが。賢い人、知識人。聞いてください、その分野で訓練された人です、彼は説教者ではありません。彼は講師です。それが今日の問題です、我々には講師がいます。

イエス様は、「これをするために行って訓練してください」とは決して言われませんでした。彼は言いました、「行って福音を宣べ伝えなさい、そしてこれらのしるしはその伝道に続くであろう。」分かりますか?分かりますか?

それは、立つことができる講師を作ることを学ぶのではなく、何とも、彼らを飾って、あなたが大天使の目の前に座っているように感じさせます。そんなものの為ではないのです。「信心深い様子」というのは、ご存じのとおり、講師であり、聖霊の行動ではありません。

彼のABCを知らない小さな人が、みことばの信仰の力で降りてくるかもしれません。そして聖霊がその

人が何も知らないことをさせ、それを否定させます。分かりますか?ほらね。

74 偉大な人たち!はい、そうです。そして、彼らは組織をする主催者なのです。彼らは繁栄していて、成功し、世俗的な知恵において賢いわけです。

サタンが小さくて無力な女性であるエバにしたのとまったく同じようにです。彼はすぐに彼女のところに来て、彼女が今よりもより賢くなれるだろうという考えで彼女に売ろうとしました、そしてそれは彼女が探していたものでした。みことばが言ったことを正しいままにする代わりに、彼は彼女がもっと賢くなるという考えを彼女を売ったかったのです、そして彼女は彼の製品を買いました。そして、彼らは今日も同じことをしています。「この世の知恵は、神の前では愚かなものだからである。」(第1コリント3:19抜粋参照:口語訳)はい、そうです。

いいえ!ああ、何てこと、パリサイ人が捧げ切っていた、そして彼らが知っている知恵をもって、実際に行ったのと同じことだったわけです。しかし、—しかし、神のみことば全体を否定することになります。

それが適切に証明され、それが彼らに立証されたとき、彼らはまだ何かを見つけようとし、それは仕掛けだと思っています。彼らは彼らの心は落ち着いていません。彼らはそれを信じることはできません。あなたは彼らに何でも言うことができ、彼らは再び戻ってきます。あなたは彼らに何でも言うことができます、彼らは再び戻ってきます。そして、彼らはただ…そして、それに入り込むことは出来ないのです。分かりますね。そして彼らを見てください。彼らがしばらくの間見ているのは、ただの抜け穴になるのです。彼らが望んでいるのはそれだけです。

75 それが神の恵みによるものでなければ、もし私に抜け穴があったとしても、それはすべて露出していたのです。分かりますか?それは神の恵みです。なぜなら、神のことばには抜け穴がないからです。ただまっすぐな福音。私はいつも言って来ました、誰でも、もし私が神のことばとは正確に一致しない何かを教えたり実行したりするのを見たら、私に言ってください。ここに、あなたが見つけようとしている抜け穴をカバーするものがあります。そこに目を向ければ、抜け穴はありません。なぜなら抜け穴はないからです。

覚えておいてください、ユダは彼がそれを見つけたとっていました。その連中は彼がそれを見つけたとと思っていたのです。多くの場合、彼らは彼らがそれを見つけたとっていますが、それはそうではないことを証明しています。それが偽信者です、偽善者。彼らはみことばを95パーセント信じています、エバもそうでしたが、99.9%です。しかし、すべての死と悲しみを引き起こしたのはその10分の1の不信仰部分だった。

それは組織と物事を非難することなのです、なぜなら彼らは神の言葉全体をとらないからです。それが偽信者なのです。私たちはそれが常にあったことを見出しています、真実である立証された言葉を否定するのです。これらは常に各世代にあることなのです。彼らが一緒に行くのと同字状態なのを見出だしています、そしてまた非常に宗教的なのです。

そろそろ閉めて行こうと思っていますというのは30分もうすでに取ってしまったからです。

76 イエス様、私たちはイエスがこれらの終わりの日とこの種の人々に対して私たちに警告してくださったことを知っています。彼らは絶対的に選民さえも惑わそうとしているのです。それは何ですか?それがユダ達なのです。—その人々は遠くまで行っていつてしまっています。見てください、彼らは、彼らは泣き、叫び、悪魔やすべてを追い払うと主張さえし、それから振り返ってみことばを否定することができるわけです。その通りです。彼らは信心深い様子をしています。彼らは—彼らは—彼らはほとんど…

ユダが来たところを見てください。ユダの霊は福音まで登り、ペンテコステの場所まで来たのです。しかし、イエス・キリストの御名による彼のバプテスマと、聖霊のバプテスマに伴うこれらの他のことの時になると、彼は出て行きました。彼は自分の色を見せたわけです。そして、その霊はそれがその真理に正しくなるまでそれらの宗派に住むことができ、それから彼女は彼らに来る霊、彼らの到来を予言する霊のようで、すぐに後退します。ヨハネがイエスが来られるための前走者だったように。

「さてあなたは、「イエスは彼らがとても近いと言った」と言います」

77 さて、「選ばれた者」というのは、彼らの名前が、命の礎、世の礎、から、命の言葉のすべてを信じる者たちのその本に書かれていた彼らの名前のあるもの達の事です。それが選ばれた者です。

今、これらの人々を見てください。さて、私はこれを敬愛と敬意をもって、敬虔な愛を込めて言います。そうでなければ、私は一私一私一私自身、祭壇への呼び出しが必要です。注目してください、イエスは彼ら

が最も選ばれた選民をもだまそうとするとされたのです。さて、それはメソジスト派でも、バプテスト派でもありません。そもそも彼らは不信者であることを知っています。しかし、ペンテコステ派の組織は宗派になっていき、みことばなしに彼らの線を引きました。そして一線を引き、彼ら自身の組織を置き、みことばを囲みました。彼らは選民さえもだまして、完全に同じようにするわけです!「彼らは泣きます。彼らは叫ぶ。彼らは上へ下へとジャンプする。彼らは癒しの礼拝を主張しています。」と言っています。ユダもそうでしたし、残りの彼らもそうでした。彼らが出かけて行き、喜びとすべてに戻ってきて、彼らの名前を子羊の命の書に書いてもらいました。

しかし、覚えておいてください、花嫁はそのグループに上ってきていません。彼女は携挙に行きます。

裁きで判決が下されました。そしてもう一つの本、それは命の書があり、開かれました」そこには汚いものたちがいました、そしてそれを裁くことになる花嫁はそこにいました。分かりますか?分かりますか?「命の書である別の書が開かれました。」それが一方に羊がいて、もう一方に山羊がいます。ほら、ずっと前に亡くなった人々は、機会がなかったのです、彼らは別れさせられたのです。

78 しかし、今、選民を「だまそうとした」、そのグループを見てください。それは、そのグループはそれについてきていました「そうです、兄弟。ハレルヤ!はい。神に栄光を!」そして、あなたの心の中に、彼らが何のために働いているかが分かります。あなたは教会にいますか(なぜ?)群衆を引き寄せ、彼らがそこから得ることができるあらゆるお金を彼らから引き出す(出血させる)ために、あなたは私がそれを知らないと思いますか?彼らは私がそれを知っているとは思わないかもしれませんが、私はそれを知っています。

イエスは初めからだれがだまされているかを知っていました。分かりますか?分かりますか?しかし、彼は何をしましたか?彼はその時まで待っていました。それが私たちが常にしなければならないことです。その時まで待っていてください。自分の中で動かないでください。その瞬間まで待っていてください。

形を整え、形を整え、それが正しい方向に進むように見える、それがその欺瞞者のグループなのです。その欺瞞者、そのグループを見てください。信者ではなく、不信者ではなく、その偽信者なのです。ああ、何という事!彼らは何をしていますか?彼ら何かを見つけることができると考えるまで雑草を取り、人々からできる限りの小銭を引き出し、それをこれらの大きな組織に積み上げます。絶対に反対をしているのであり、彼らはそれを知っています。ほら、彼らはそれを知っています。

あなたの言うことには何の違ひももたらさしません。彼らはあなたが来る前にいつも彼らの人々に警告しました、「それに耳を傾けるな」と。

79 キッド兄弟が癒されたちよūdその瞬間、オハイオ州で厚かましくも一人の男が、壇上に出てきてこう言いました。「ブラナム兄弟は、疑いもなく油注がれたの預言者です。しかし、今、「油注ぎが彼から離れているとき」と言いました、「あなたは彼の教えを信じてはいけません、それは間違っているからです。」

そして、彼は私の部屋に座っていて、主がそれを私に明らかにされたことを知りませんでした。そして私はすぐそこを歩いた。そして、あなた方の多くはそこにいました。私は、「御言葉がそういつているときに人がそのようなことを何故いうのだろうか…」と言いました。さて、私が預言者であるとは決して言いませんでした。彼がそれを言ったんです。

そして、預言者、預言者という言葉、「予見者」、旧訳聖書では…さて、預言者の英語版は「説教者」を意味しています。しかし、旧約聖書の予見者は「みことばの神の解き明かし」を持っていて、みことばが彼のところに来てそれを予見することによって証明されました。それが…

80 そして人がある人を預言者であると言って、そして彼の教えは間違っていると言いますか?もしそれがお金を稼ぐ方法ではないなら、何ですか?物事がその場から引き出されるようになる時、その時代は閉じられるのに近くなっているのです。そうです。しかし、それはユダと同じように、偽信者が背中を軽く叩いて「兄弟」と呼ぶようなものです。しかし、覚えておいてください、主は最初からそのことをご存知でした。彼はまだ知っておられます。はい、そうです。

これらすべてがこのテープを聴いていることも覚えておいてください。そうです、あなたは彼らの種類の一つにいるわけです。それはまさにその通りです。さて、今日はまもなく終わろうとしています。ここにいるすべての人、現在、このテープを聞くすべての人。そしていつの日かこの世界を去らなければならないのに、これらのテープはまだ生きていることでしょう。そうです。分かりますか?そして、あなたはこれらの種類の人びとの1つにいます。あなたはそれらのうちの一つに入っているのは間違いがないのです。それはその通りなの

です。あなたはそれを逃れることはできません。あなたはこれらの種類のいずれかに属しています。

81 さて何でしょう？私が今夜それを証明したように、あなたがそれが立証された時に御言葉を信じた聖書の登場人物であなた自身を特定してください。それはいつも大衆の信念に常に反する立証された言葉であることを証明しました。

もしあなたがノアの時代に生きていたら、教会側とノア側、預言者だったのかどちら側にいたのかをたずねても良いですか？分かりますか？

モーセの時代に生きていたなら、モーセのメッセージが神によって証明され、立証された後、あなたはそれを信じましたか？しかし、あなたはコラとダタン、そして彼らと一緒にいき、「あなたが唯一の聖なる人ではありません。他の人もあなたがするこれらのことをすることができますね？」と言いました。分かりますか？今夜、あなたはそのものでなければなりません、そしてあなたはそうでなければなりません。

82 あるいは、あなたはダニエルと一緒にいたのでしょうか、それとも、彼らと与えていたネブカドネザルのパーティーをしていた教会にいたのでしょうか？分かりますか？あなたは外にいましたか、それともその大宴会に居ましたか？

あなたはエリヤと一緒にいましたか、その人は一人で立っていて、「年寄りの男、くるってしまった」と呼ばれていて、丘の上に立ち、彼の頭は曲がった杖を持って太陽に輝いていました彼の手、鳥が彼に餌をやる、ええと、どの年寄り男？それとも、あなたは祭司たちと一緒にイゼベルと一緒にいて、残りの人々は現代的な服装の女性と一緒にいたのでしょうか？そしてエリヤはそこに立って、できる限り激しく叱責しました！あなたはあなたの妻をどこに連れて行きましたか？考えてみてください。今夜自分自身の事を想像してみてください。

83 イエスの時代に、あなたは資格のないこの男の子と一緒にいましたか？彼は宗派には所属していませんでした。彼らは言いました、「あなたはどの学校から来ましたか？ここにはあなたの記録はありません。どのようにしてこの知恵を得たのですか？私たちがあなたにこれらのことを教えなかったのに、あなたはどのように学びましたか？あなたはどの学校で学んできたのですか？あなたはメソジスト派、長老派、またはバプテスト派ですか？」彼はそれのどれでもなかった。そうです。彼はみことばでした。まさにその通りなのです、兄弟。あなたは…

それとも、あなたはとても優しくて素敵に見えた謙虚で古い司祭の現代の信仰のパリサイ人たちと、ニカイア評議会以来、またはルターがそれを組織して以来立ち上がった組織と一緒にど知らのサイドを取りましたか？または、どのグループに所属していましたか。あなたは…にいましたか？あなたはどのグループにいましたか？それが立証され、あなたに証明されたのを見たとき、あなたはみことばに立っていましたか、それはその時代のためのメッセージでしたか、それとも教会の立場を取ったのでしょうか？さて、今夜の自分自身の状態を想像してみてください。

84 使徒たちがイエスとこれらすべての神秘的なものを見て、彼らが説教者たちに詰め込まれ、「あなたはヘビの巣だ」と言ったとき、そこにいましたか？彼らは正直に、古い説教者達がそのみことばを研究しました。「あなたがたは白く塗った墓に似ている。外側は美しく見えるが、内側は死人の骨や、あらゆる不潔なものでいっぱいである。」(マタイ23:27抜粋参照：口語訳)分かりますか？「へびよ、まむしの子らよ」あなたはどのような頭のいい連中と一緒に立っていましたか？誰がそこに立って非難し、取り壊しましたか？主は言われました。「あなた方の誰が罪の故に私を非難することができますか？父が言ったことを私がしなかったら…」

彼らは言いました、「聞かないでください。その男は彼に悪霊を持っています。彼は狂っています。彼は怒っています。彼は一彼には悪魔の霊が宿っています。分かりますか？さて、彼がそれをどのように行うか、それは彼の古い師の霊です。彼がなんだか言ってくださいますか？彼の母親は、彼女の夫と結婚する前に彼を身ごもっていました。分かりますか？分かりますか？彼はどの学校に通っていたのですか？私たちが彼が文法学校に通ったという記録さえ一つもありません。」

それでも、彼が12歳のとき、彼は神の言葉で司祭たちを驚かせ、当惑させました。分かりますか？彼はどの学校を卒業したのでしょうか？天の学校。分かりますか？「あなたが人の子が彼が出たところから降りてきたのを見たとき。」分かりますよね、それが彼の学校でした。

85 しかし、あなたはそのような人が来て戦いに来られたとしたら使徒たちと一緒に立ち上がっていましたか？

それとも、実際が70人と一緒に立ち去って、「まあ、それがあなたが教える方法であるなら、私たちの教会に戻ります。あなたは自分を「人の子」と言っているのですか？結局のところ、あなたは誰ですか？あなたは何ですか？私のような人間です。私はあなたと一緒に食事をし、あなたは何かを言っているのです。私はあなたを見てきました。私はあなたの弱さを見ました。あなたが泣くのを見ました。私はあなたがこれやらそれ、またはその他の事をするのを見ました。私はあなたが私たちと一緒に荒野に行くのを見ました、そして他のすべては今そのようなものです、そしてあなたはただの人です。そして、あなたは天国から降りてきたと言います。それは私には受け入れられません。」彼らと一緒に歩いて上がって行ったのですか？それとも70人と一緒に出て行ったのでしょうか？それとも使徒たちとキリストと一緒に歩んでいたのでしょうか？

86 聖マルティンがイエス・キリストの御名によって教会でバプテスマを行おうとしたとき、彼がまだ印や不思議や事柄を握ろうとしたとき、カトリック教会はその男を非難し、彼をまったく認めさえしませんでした。彼を追い出しました、あなたはカトリックの信条に取って代わりましたか、それともあなたは聖マルティンと一緒に立っていましたか？彼がこれらすべての種類の死んだ人々の画像を載せることを拒否し、それらを崇拝し、それらの偶像などを崇拝するなどをしたとき、追加された教義を拒否したとき、彼は「御言葉を真実にしよう！」と言いました。そして神は大きなしるしと奇蹟と彼が予知していたことを起こすことで彼を立証しました。そして、彼がしたすべてのこと、彼は神の御霊の中を歩き、それを証明しました。そして、彼らのうちの一人はそれについて何もすることができませんでした。あなたは彼の側を取り、聖マルティンと一緒に行ききましたか、それともカトリック信条と一緒に行ききましたか？

87 今、みことば、さて、神のことばまたは教会の教義があなたの前にあります。あなたは教会の教義を受け入れることができますか、それとも御言葉が言うことを受け入れますか？

覚えておいてください、すべての時代においてそれが今あるのと同じでした。人々の間で常に人気のある信念があり、それは常に本物の御言葉に少しか反しています。覚えておいてください、それは単なる完全否定ではありません。ああ、違います。反キリストは御言葉を否定しません。確かに違います。彼はそれを信じていると言っていますが、それがここに書かれているすべての道ではありません。わかりますか？わかりますか？

88 サタンはエバに言いました。エバはそれをすべて信じていましたが、彼が彼女に言ったのはほんの少しです。彼らはそれをすべて取りましたが、ほんの少しが取れていないのです。「池に行く」かもしれませんが、それは別のこともかもしれません。あなたはそれを取る必要があります、すべての細かいところも、それがここにあるとおりの方法で、ほら、それがここで言われているとおりの方法です。最初の業をもう一度やり直す理由になるかもしれませんが、それはただ御言葉が言ったことなのです。これはサタンのたくらみでした。彼がエバに最初に取り組んだのは、ほんの少しのことばを信じさせないためでした。

そして、常にこれらの3つの種類の人々を分離するのです、御言葉がこれらの人々を分離します。あらゆる時代において、それはそのようにされてきました。全ての時代でそうされてきました、その方法だったので、神が何かその場に送られてそれが神の言葉だとはっきり認識されるようにしておられたときの事でした。

そしてその時にそれに従うものがあり、それは信者であると主張していましたそして、彼らはそうです。後戻りしないものもいるのです。彼らはみことばを信じています。あなたが御言葉にとどまっている限り、彼らはそれを信じているのです。

しかし、それが少し反対になると、神が彼らが信じるものをどれほど識別しても、彼らは「まあ、私は - 私は - それについて知りません」と言うのです。それが不信者です。

それとも、「ええと、ほらこれだよ！」と言う機会が得られるまで、ただ見に行くのですか？彼がしたように誰かを後ろから突き刺すユダ。「遅かれ早かれ、それが出てくることを知っていました。ほらね！」それが偽信者です。そのすべてが少しずつ、聖書の中に見られます。

89 このケンタッキー州の少年は、山の中で育てられました。彼は、鏡のあるところに行ったことはありませんでした。彼らは小さなピースを木に張り付けていましたが、彼は自分自身を見たことはありませんでした。彼はこころイビルに来て、そう言われていました、そして彼の母親の姉と一緒にいました。そして彼女は素敵な家の一つ、昔ながらのスタイルの家に住んでいました。彼らが寝室の一つに行ったら、そのドアに上から下までに鏡が付いていました。わかりますか？

そしてその小さな子が家の中を走り始めたとき、彼は立ち止まりました。小さなジョニーが小さなジョニーを見ました。わかりますか？そして彼は頭を掻きました、そうすると鏡の中の小さなジョニーが彼の頭を掻

きました。彼が笑うと、鏡の中の小さなジョニーも笑いました。彼は飛び跳ねると、鏡の中の小さなジョニーも飛び跳ねていました。わかりますか？彼は本当に近くまで歩いた。彼はそれが彼と一緒に遊ぶことができる小さな男の子であると思ったので、彼はそこまで歩いて行きました。直接、彼はガラスをつつきました。彼が振り向くと、彼の両親はが彼を見ていました。彼は言いました、「ママ、それは僕だね。」と

今、あなたはこれを見ているのね、あなたはどちらかしら？ええと。ええと。これらの小さなジョニーのどれにあなたはなりすましているのですか？あなたはどちらですかわかりますか？あなたはそのうちの一つなのです。

それはそのうちの1つです。最初に見つけた欠陥で引き返したのも、あなたが欠陥と呼んだものです。わかりますか？

みことばでそれをテストし、みことばがすべてのことを証明するかどうか、それが正しいかどうかを確かめてください。わかりますよね、みことばによってすべてを証明して下さい。イエスはそうするように言われました。はい、そうです。「良いものをしっかりと握ってください。」それはまさに彼が言われたことです。

90 さて、他の時代の神の言葉の鏡を見て、あなたがこれらの3つのどのグループにあなたが識別されるかを見てください。考えてみてください。もしあなたがノアの時代に生きていたのなら、モーセの時代に生きていたのなら、イエスの時代に生きていたのなら、あるいは彼らの一人、それが何であれ、ただ、あなたがどのグループと同一視されるかを考えてください。今夜それについて考えてください。

その後、あなたのいるそこでさて、今考えてみてください。これは今深い話です。そして、その上を乗り越えたりしないでください。あなたの現在の状態が、あなたがそこに戻った時にいるだろうグループを証明します。さて、あなたはあなた自身の裁き主であり、あなたが何であるかを証明します。

91 聖職者、ミニスター、イエスが信じがたい声明を出したとき、あなたはどのグループにいましたか？なに？どれでしたか？彼がみことばであることを完全に識別された後、その生命でもまだ、それでも、あなたはそのようなことを聞いたことはありません。「人の子よ、彼が来たところである天国に上って行ったら、あなたは何を言うのか？」

そして、あなたは言いました、「まあ、私は彼がどこで生まれたか知っています。私は彼の父親を知っています、私は彼の母親を知っています、そしてここで彼は自分の来たところには昇るつもりだと言っています。」それはあまりにも受け入れがたかったんですね？ええと。あなたはちょっと受け入れがたかったのです、あんなに腹を立てることはできませんでした。多分それは今日も同じことです。次に、神の言葉の鏡を見て、あなた自身がどこに立っているかを見てください。ああ、人を欺く人、そんなことは絶対にしないでください。

92 見てください、あなたはこれらのグループの1つにいます。あなたの現在の状態、現在の心の状態で、つまり、あなたはこの目に見える聴衆の中にいます、そしてあなたはこのテープを聞いている見えない聴衆の中にいるでしょう、このテープを聞いた後のあなたの現在の心の状態が、あなたがどのグループに属しているかを証明します。それがあなたが御言葉の信者でありその言葉を守り続けるかどうか、あなたが歩き出しているか、そのテープを締めたかどうか、あなたがどこにいるかを正確に教えてください。ん？それはあなたがしたことを伝えてくれるのです。あなたはそれを聞きたくなくて、それを止めて、「私はそれを聞きたくない」と言うならば、それは不信者です。ほら、あなたはそれをテストしてそれが真実かどうかを確かめることをやめることないのです。わかりますか？または、ただ周りに引っ付きまわって、それでいくつかの欠点を見つけようとしているその時、あなたも自分がどこにいるのかを知っています。それがあなたに告げるのです。

神様は、彼が御言葉であるゆえに、それを信じそれにしっかりと立ち、それに忠誠をつくしその御言葉に従うのを助けて下さいます。あなたはそれを信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

祈りましょう。

93 親愛なる天のお父様、その時にこれらのことを言うのがどれほど難しいか、そして彼らが国中そして世界中に出かけるとき、おそらく何万人もの人々がテープを通してこれを聞くことを知っています。しかし、親愛なる主よ、それは真実です、それは本当に真実なのです。主よ、私は最初に心を清めて下さるよう祈ります。主よ、私をテストし、試してください。

主よ、私を見下ろしてください。私は弱いです。私—私—私は…私は—私は疲れています。私は—疲れ果てています。私の喉はかれています。私の—私の—私の唇は、同じように乾いた状態です。そして、私の

体がすり減って、私は年を取り始めています。そして、そして、それはあまりにもより多くの時間ではないでしょう、主よ、おそらく、私が行くまで、それほど多く太陽が周回しないかもしれません。

そして今、私を調べてください、天のお父様。そして、もし私が何か間違ったことをして、それを知らないなら、あなた—主よ、それを私に明らかにしてください。どうか私に示してください。今それを大丈夫にする準備が来ています。

神の言葉のガラスを通して自分自身を見えています。私はどこに立っているのか？私のイメージはイエス・キリストを反映しているのが分かるのだろうか？私はガラスの中に見ている人物ですか？旧約聖書の信者の一人、または新約聖書の信者を見ているのだろうか？私は偽信者を見えていますか？私は自分をみことばに立ち耳を傾けず、宗派の考えと不信者と見なしますか？自分が周りにいて、小さな抜け穴を見つけようとしている自分を見るのでしょうか？

94 主よ、もしそうなら、ただ私を清めてください、主よ。私の心を清く純粋にさせてください。なぜなら、これは私の人生です、主よ、私は…それが正しくあってほしいのです。実際にそれを行う方法があれば、半分までの方法で行う必要はありません。父よ、私はそれを正しく定めたいのです。それだけでなく、私が男性を間違え、女性を間違え、そして私の愛する人々や私を愛している人々を間違えて導いていたら、私は間違っています。

そして、もし私が今夜、ある宗派の教会は正しかったと思ったら、お父様、または、大多数の人々が正しかった場合、教会評議会は正しかった。主なる神よ、私が人間であり、クリスチャンであるように、私の間違いを認めてここに立って、これらの人々を私が正しいと思う場所へ送るのを助けてください。私を清めてください。見てみましょう。しかし、それらのことになると、主よ、私がそれを見る限り、それらの形を持ち、みことばを否定しています。あなたはそれを彼らに言うことができます、そしてそれでも彼らは言います、「まあ、それは何の違ひももたらしません。それ…神は今それを期待していません。」と言うのです。

95 主よ、私はあなたが同じイエスであると信じています。あなたはかつてと同じ神でられます。あなたはまだ神であり、あなたは変わっておられません。私はこの聖書があなたの言葉であると信じています、そしてあなたとあなたの言葉は同じであると信じています。

そして、私は、神よ、あなたがあなたの聖霊を私たちに与え、御言葉に命を与え、私たちに生きる力を与えられるようにと祈ります。それは、いつの日か命が付き、あなたが私たちと一緒に終わったとき、私たちは生かされ、私たちが世の礎が作られる前にいた場所に、神の考えの中にいた天国に上るようにしてください。神よ、それを認めて下さい。

天のお父様。私たちの罪を赦してください。ここに男性または女性で、その言葉を信じる真の信者以外に、その他のグループにいる人がいるならば、神は彼らの心を清めて下さい。テープを聞いている人、または今後聞く人がいるなら、私は彼らの心の清めのために、主よ、あなたが彼らを清めて下さるよう祈ります。私—私は彼らが失われるのを見たくありません。神様、私はあなたが一つの過ちが別の過ちを正さないことを理解させるのを助けて下さるよう祈ります。それを行う方法は1つしかありません。それは、両方の誤りを取り出して、正しくなるしかないのです。そして、私は父よ、私たちの主イエス・キリストを通してあなたがそれを私たちに与えて下さるよう祈ります。

96 私たちの頭を垂れ、心もへりくだったので、今、私はあなたにほんの数分を止まっていたいただきたいのです。

私は小さな男の子だった時に、地獄の幻を見ました、その恐ろしいことと言ったら。それから、私はこれについて間違っているかもしれません。それはただの予感ったのかもしれません。そうかもしれません。分かりません。私はどこかにいたようです。それはとても自然なところでした。

それから、しばらく前、私が祝福された領域を見たとき。

私が失われた者たちの領域にいるとき、私は叫びました、「神よ、決して人をここに来させないでください！」あなたにはできません、その恐怖が何であるかをあなたに説明できる言葉はありません。あなたに私が言うことはあり得ません。もしあなたが燃える地獄があり、火と硫黄でいっぱいになっていると信じているなら、それはこの失われた者の恐怖の状態そしてそのみじめさそれに関連する場所は涼しい陰のある緑の牧場にいたでしょう。

そして、もし私が人間の理解を超えていることについてあなたに話そうとしても、私はまだ祝福された場所がどれほど平和なのかは説明することはできませんでした!決して死ぬことも、年を取ることも、病気になることもありません。常に若く、常に健康で、決して死なないのです、若者の祝福を受けた永遠のいのち、罪も何もないのです!ああ、説明する方法はありません…それを言葉で説明してください。

聖パウロでさえ、「目がまだ見ず、耳がまだ聞かず、人の心に思い浮びもしなかったことを」と彼は言いました、あなたはそれを理解することさえできません。それを説明する方法はありません。「神は、ご自分を愛する者たちのために備えられた」と。

97 そして今、これが確かに本当であるので、ここと見えない聴衆の両方で、今夜、これらのグループの1つがここに描かれているのです。私たちは真の信者か偽信者か不信者のどれかなのです…御言葉によってそれをテストしてください。もし御言葉が特定のことを言い、教会が別のことを言ったとしたら、あなたは何をとりましますか?神の御言葉のメガネを通して見て、あなたが立っている種類を見てください。そして、もしあなたが今夜、ここで見えない聴衆の両方にいないなら、あなたがそうでないなら、あなたがその信じるもの達と一緒にいないのなら、私は今あなたに祈りの言葉を捧げることができますが、あなたはそれに入る信じるタイプに入れることを信じていますか?

そして、あなたは同じことを神によって 頭を下げ、へりくだった心で、目を閉じ、神の御前で意味するように見ていますか?時々、人々は、ちょっと手を挙げて、ちょっと恐れていて、ある意味彼らの手を挙げて、隣人を恐れています。彼らはそのようであるべきではありませんが、彼らそこにとどまり続けるべきだということで「私は間違っています。私は間違っています。」と言います。

「彼のこと、彼の罪を覆う者は繁栄しないでしょう、しかし彼の罪を告白する彼は憐れみを持つでしょう。」分かりますか?罪とは何ですか?「不信仰」、みことばに対する不信仰。

98 さて、もしあなたがその種類にいないと、あなたが聖書の中で、単にあなたの中で見るだけで…あなたの中で…あなたの知性の中では、それを見ることは出来ません。あなたはただ…あなたは聖書がそう言っていることを知っていますが、あなたはただ…あなたはそれを理解できませんが、それでもあなたはそれを望んでいます。あなたは「神よ、私に理解させてください。私はあなたに従います。」

「私の事を祈る時に覚えて下さい」という方は手を挙げていただけますか?神の祝福がありますように。神の祝福がありますように。いいですね。分かりますか?

本当にそれについて考えてみてください。「聖書のどこかに、私が知らないことがありますか?私は別のカテゴリーの一つに自分自身を見出すのではないかと恐れています。多分私は70人と一緒に自分自身を見つけるでしょう、私は…ただ…あることを私には神がこれらのことをどのように行われるか、イエスがどのようにできるか、イエスがどのように同じになることができるか、どのようにこれらのことを理解するかを理解するのは私には難しすぎるのです。私—にはそれが分かりません。理解したいです。私—それを信じたいのです。そして、神様、私の不信仰を助けてください。私—その一員になりたいです。私はみことばを受け取る者になりたいです。私の中にそれが欲しいのです。」

99 「あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたにとどまっているならば、なんでも望むものを求めるがよい。そうすれば、与えられるであろう。」(ヨハネによる福音書15:7参照:口語訳)ヨハネによる福音書15章です。私たちはそれが本当であることを知っています。見よ、「もしあなたがたがわたしにつながっており」、「もしあなたがたがわたしにとどまっているならば」、そして彼がみことばなので、それがあなたの中につながっているならば、なんでも望むものを求めるがよい。そうすれば、与えられるであろう」

「わたしの言葉を受け入れて、わたしをつかわされたかたを信じる者は、永遠の命を受け、またさばかれることがなく、死から命に移っているのである」しかし、最初にみことばを受け入れることができますか?みことば、みことば、キリストのすべてを受け入れることができますか?キリストは油そそがれた御言葉です。彼は油注がれたみことばです。

キリストとは「油そそがれた者」、その時代のために油そそがれたみことばがあらわされた者、救い主、贖い主を意味するのです。それは彼が来られた時の事でした、そして彼はその場所を取るためのその油そそがれた人でした。

100 さて、終わりの時の聖霊は、宗派を通して踏みにじられた信仰を取り戻し、夕暮れの光を輝かせます。宗派が宗派を批判することを通して、元の聖書の信仰で元の信仰に戻ること。もともとの聖書、それはすべ

ての御言葉を信じて、これやそれやを加えて言わせるようなことはしないものです。言われた通りにそれを書いてください、そしてあなたはそれをそのように信じたいのです。

手を挙げたことのない方、手を挙げて「神様私の事を覚えて下さい」と言いたい人はいますか？

神はあなたを祝福します、ご婦人。神はあなたを祝福します、若い女性。神はあなたを祝福されます。あなたです。大丈夫。神はあなたを祝福します、小さな人。神の祝福がありますように、私の姉妹。「私は彼が欲しいのです。」私の右の向こうにいる姉妹、神があなたを祝福されます。そして、後方にいる方に、神はあなたを祝福します。「私は欲しいのです…」そして、神はあなたを祝福します、若い方よ。そして姉妹この向こう側におられる方。あなた、兄弟、この反対側でにおられる方、主はあなたを祝福して下さいます。後ろにいるあなた、神はあなたを祝福します「ただ、主よ、私を覚えておいてください。」

今、覚えておいてください、あなたは私と手を握っていません。彼と握っているのです。すぐ私の真後ろの方、今、主があなたの手を見ておられます。たとえ、私が見逃したとしても、主がご覧になっています。彼はあなたの心をご存知です。彼は何が脈動しているのかをご存じなのです。彼はあなたの目的を知っています。彼はあなたの動機がその目的が何であるかをご存じなのです。神はあなたを祝福しますように、兄弟。

101 他の誰かで、「私はみことばをすべて信じたいのです。」という方。神の祝福がありますように。よし神の祝福がありますように。「主よ、私を助けてください。」主はあなたの手を見て下さいます。はい、そうです。それだけです。「私には理解できないことがあります。私は一不信者にはなりたくありません。私はそれらを理解していませんが、とにかく信じたいのです。「神様、私はここにいます。」という準備は出来ています。信じたいのです。主よ、私の不信仰を助けてください。」神はあなたと共におられます。神の祝福がありますように。多くの、多くの手が上がっていて、まだ上がり続けています。

あなたは言います、「ブラナム兄弟、それは助けになりますか？」本当の正しい目的を持って、一度手を挙げたら、それについてどう感じているかを見出だして下さい。

あなたはあなたの人生に小さな何かがあると証言しましたね。小さな何かがあります。そこに会ってほしくはないのですが、とにかくそこにあるのです。あなたはそれがどのようにできるのかしらと思っています。「そして、主よ、私がユダになることを禁じてください。私がメッセージの中で、メッセージの中で、おそらくいくつかの小さな欠陥が現れると考えようとしていることを禁じて下さい。神様、私ではありません。あなたの御言葉に正しくとどまるようにしてください。わかりますか？または、私は単に「もしも、もしも…もし、彼らの残りの人がそう言わないのはなぜ？」と単に考えている不信者であるかもしれません。わかりますか？私は一そのようにもなりたくありません。私は信者になりたいです。私はそうしたいのです。私はその時代のための神の言葉を見えています。私はその中に神を見えています。そして、主よ、私をそのみことばの一部にしてください。その一部にさせて下さい。私はその一部になりたいのです。」主はあなたを祝福して下さいます。

102 さあ、祈りましょう。そして、すべての人があなたがたのために、あなた自身のために祈ります。私はあなたのために祈ります。ご存知ですか、ある日、会うかもしれない、しばらくの間、多分ここで一緒になることはないでしょう。私たちの何人かは連れて行かれ、一緒にいなくなるでしょう。ここには沢山の人がいて、我々の何人かは年を取り始めています。我々の何人か、私たちは知りません。若い人さえも死ぬことがあります。私たちはどんな年齢でも死にます。私たちは離れる必要があるのです、そしてこの事は解決されなければなりません。そして、あなたはたまたまそこに着くことはできません、あなたが正しい心になっている間に来なければなりません。

あなたは「まあ、私がそれが分かるならば、死ぬ直前に」と言います。いいえ、そんな事はしないでください。その時にはあなたは正しい心にさえいないかもしれません。あなたは家に帰る前に、事故で死んでしまうかもしれません。あなたは心臓発作で死ぬかもしれません。何が起こるか我々にはわかりません。神だけがそれを握っておられるのです。私は自分の事は信用していません。

私は外にいる人たちを見えています、彼らは窓の中でさえ手を握っています。わかりますか？はい、神の祝福がありますように

103 「私は正しくなりたいのです。I—I—I—私は正しくありたいのです。」そして今、正しくしましょう、今、今すぐに。ただ、あなたは一度でそれを解決することができます。あなたが心の底から、誠実にこう言うならば、「主イエス様、それが何であれ、他の誰かが何を言っても、あなたの言葉は私の人生の第一番なのです。私の人生でそれが欲しいのです。あなたはみことばです。聖書はそう言っています、そして私は聖書が神の言葉であると信じています。そして、私はそれに注入された信条と教義が偽善の塊を作ったのだということが

分かっています。主よ、そのようなものから私を清め、そして私を完全にあなたのもものとして下さい。私はあなたに手を挙げます。私はあなたに私の心、私の声、私の祈りをあなたに挙げます。神よ、私を憐れんでください。」

そして、私の手も拳がっています、主よ。主よ、私をすべての不信仰から清めてください。

104 彼は私にエノクのように死ぬ必要のないただ午後の散歩をして主と一緒に家に帰るような歩く力を与えないかもしれませんが、しかし、神様、私はそれが起こると信じています。なぜなら、私は終わりの時携挙があり、その業が短縮されることを知っているからです。

そして、父よ、私たちのカレンダーによると、もう36年後で、その業は終わります、そしてあなたはいつの日かその中に来られるのでしょうか、そうでなければ誰も救われるものはいないでしょう。そして、年代学者やそのようなものを検索する人々から、私たちは絶対に何年も、何年も先に進んでいると言われています。彼らは、カレンダーによって、私たちはそれよりはるかに進んでいると私たちに教えています。たった15年か20年しか残っていないかもしれません。父よ、私は知りません。しかし、私たちのカレンダーによると、かなり近くにいるのです。

105 主よ、なんの希望も残されていないのが分かります。来るべき日があるのです。彼らがこれらの爆弾を互いに撃ち始めたら、主よ、そこには戦いの最前線はありません。彼らは、彼らは互いを破壊することになるでしょう。そして、主よ、それはそこにありますが、それでも聖書は全天と地が燃え盛るであろうと言っています。神様、その時代が現れているのが見えています。

私は大統領の暗殺について考えています、そして、冷酷な殺人者を裁判にかけずに、他の邪悪な男が入って来て、彼を撃ち落としたのを見えています。神よ、両方が同罪なのです。彼らにはそんなことをする権利はないから。我々自身の国にある悪、クリスチャン国であるはずなのに、我々はクリスチャンとして主よ、非常に貧しい例になっています。主よ、私たちの罪を赦してください。

神よ、特にあなたの教会、キリストのあらかじめ定められたおくぎとしての体にバプテスマを受けた私たちを助けてください。あなた、「それは霊が生きさせる」と言われました。そして人の子が上るように、彼の体も上るでしょう。そして彼は頭です。彼の教会は体なのです。神よ、それは体を導く頭なのです。みことばの主権でキリストのからだ導いてください。主よ、私をその体の一部として下さいますように。

106 手を挙げてくれている人たちのために祈ります。ここにいるすべてそして、すべてがテープを聞いている方々すべての為です。主なる神様、私は心から祈ります。主よ、彼らを受け入れてください。あなたは彼らの心を見られています。あなたは彼らが何であるかをご存知です。しかし、私はあなたの僕として、主よ、人々のためにとりなします。私一彼らを愛しています。私は彼らを愛しているのです。

そして、私は私がこれをやろうとしているのは、あなたが私に下さった使命がそれをする事であると感じたからです。それで、父よ、私はここで、私は最善を尽くしています…主よ、私の微妙な間違いを許してください。私はあなたが私に力を与えて下さるようにと祈ります。私はそれを人々によりわかりやすくさせることができるでしょう。

今夜、タバナクルで私たちと共にいてください。主よ、タバナクルの中で手を挙げた人々を見下ろしてください。神よ、どうか、わたしを探って、わが心を知り、わたしを試みて下さい。そして、もし私に何か問題があるなら、私を清めてください、父よ。認めて下さい。この教会を清めてください。

主よ、御言葉が私たちの間で肉となり、この時代に世に知られるようになるように、私たち全員を清めてください。父よ、認めて下さい。なぜなら、私はこれを、私自身とこのテキストと、そしてこの聴衆と、そしてあなたの御言葉とあなたの約束をもって、イエス・キリストの御名による私たちの魂の救いのために誓います。主よ、それを認めてください。

牧師から用務員に至るまで、ここにいるすべての人びとの上に、神の力が私たちに臨み、油注がれますように。聖霊が来て、私たちの心のうちにその場所を取り、神のすべての約束を取り、あなたの言葉が真実であることを私たちに明らかにしてくださいますように。イエスの御名によって祈ります。

107 そして頭を下げている間。「私にはできる…」オルガン弾きに来てもらって、もし彼女が来るならば、この曲「私の救い主が呼んでおられるのが聞こえる」のコードを弾いてほしいのです。彼が導くところに私は従っていきます。」彼が導くところに従っていく。

…私の救い主の呼びかけ(彼とは何ですか?御言葉!)
救い主の召命が聞こえるのです。
私は私の救い主の声が聞こえる(今、あなたの教義と物事を否定します)
あなたの十字架を取って従いなさい、…

「また自分の十字架をとってわたしつまりは御言葉に従ってこない者はわたしの弟子になるのにふさわしくない。」

彼が導くところ(聖書に戻り、あなたを導くところ)に従います、
彼が私を導くところに従います、
彼が導くところに従います、
私は…(それが彼の名前の内にプ池にあるなら、もしそれが祭壇にあるなら、私の恥を取り除くために!)…ずっとずっと。

[ブラナム兄弟は、彼が導かれるところに従うのハミングを始めます。一編集]
…裁きを通して彼(それだけです、ちょうど今。)
私は…

あなたはどちら側にいますか?私が今、みことばによって裁かれているとしたら、神のメガネである聖書に映っているとしたらあなたは自分の反射に何をみますか?
一緒に行きます…

「何を費やすことになろうとも、御言葉に従っていきます。私は神の裁きを経験しています。もし、私がいずれかの場所を取る必要があるならば、みことばの下において私を信者にしてください。」
…彼と一緒に、ずっと彼と一緒に。
彼が私を導くところについて私は…

考え直してください。今すごく近くなっています。「彼は導いておられる…」



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7